

# **富士見市の公共施設の再編に関するアンケート報告書**

**令和2年11月**

**富士見市**

# 目 次

<b>1. 富士見市の公共施設の再編に関するアンケートの実施概要</b> .....	<b>1</b>
<b>2. 第1回の調査結果の概要</b> .....	<b>2</b>
(1) 第1回の回答者について.....	2
(2) 今後の公共施設のあるべき姿について.....	3
(3) 公共施設があるべき姿に近づいていくために有効な手法について.....	4
<b>3. 第2回の調査結果の概要</b> .....	<b>5</b>
(1) 第2回の回答者について.....	5
(2) 学校の複合化について.....	6
(3) 公民館の複合化について.....	7
(4) 公共施設の複合化について.....	8
<b>4. 調査票</b> .....	<b>10</b>
<b>5. 第1回の調査結果</b> .....	<b>14</b>
問1 「今後の公共施設はどんな施設であることが求められると考えますか。」.....	14
問2 「問1の回答に当たりイメージした具体的な使い方などを教えてください。」.....	20
問3 「今後、公共施設を変えていく手法として、有効だと考える手法は何ですか。」.....	23
問4 「問3の回答に当たりイメージした具体的な公共施設のことなどを教えてください。」...	28
<b>6. 第2回の調査結果</b> .....	<b>30</b>
問1 「例えば市内の学校を建て替えることになった場合、 学校にどんな機能を組み合わせると効果がありそうですか。」.....	30
問2 「例えば市内の公民館を建て替えることになった場合、 公民館にどんな機能を組み合わせると効果がありそうですか。」.....	38
問3 「例えば市内の公共施設を建て替えることになった場合、 その公共施設にどんな機能を組み合わせると効果がありそうですか。」...	45
問4 「公共施設に関することでお気づきの点やご意見などをご記入ください。」.....	51

# 1. 富士見市の公共施設の再編に関するアンケートの実施概要

---

## 1. 調査の目的

○市民の皆様から将来の公共施設の在り方についてご意見を伺うために富士見市の公共施設の再編に関するアンケート（以下「本調査」という。）を実施しました。

## 2. 調査期間

○第1回 令和2年8月8日から同年8月21日まで

○第2回 令和2年9月3日から同年9月16日まで

## 3. 調査対象

### （1）実施対象

○富士見市公共施設マネジメント市民ワークショップ申込者

### （2）調査方法

○対象者に郵送で配布し、郵送又は窓口での回収

### （3）回収結果

	第1回	第2回
配布数(a)	41 票	41 票
回収数(b)	31 票	35 票
回収率(b)/(a)	約 76 %	約 85 %

### ■集計と結果の表記に関する留意事項

○無回答又は条件付きで回答を求める設問に対し、条件に合わない回答があった場合は、無効回答としています。

○自由に記載いただいた施設（機能）名は統計処理するため、例えば「保育園」、「保育所」、「幼稚園」と記載されていれば「保育園・幼稚園・こども園等」という類型として集計しています。

○集計のグラフについては、回答の選択肢を全文で表示することによって表現が煩雑となる場合は、要約等で表現を変更している場合があります。

○原則として、自由に記載いただいた内容のまま掲載していますが、間違いと分かる箇所など、文意が変わらない範囲で編集を行っている場合があります。

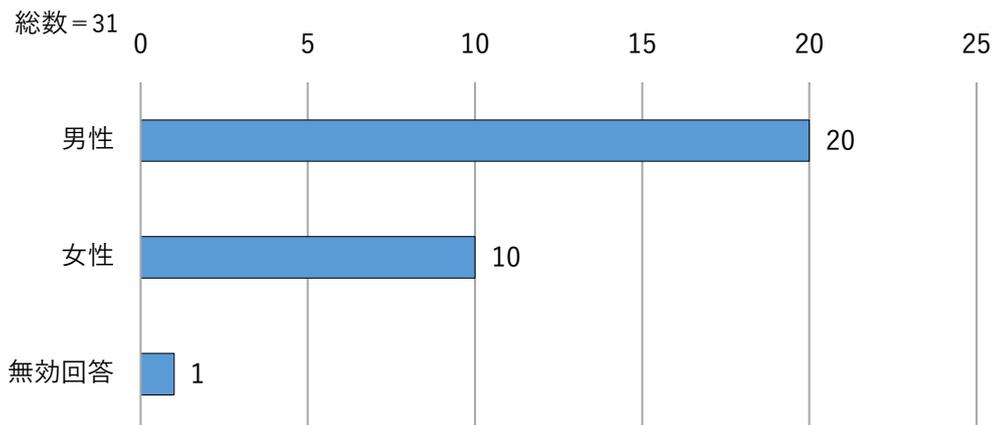
## 2. 第1回の調査結果の概要

### 第1回の回答者について

#### 性別

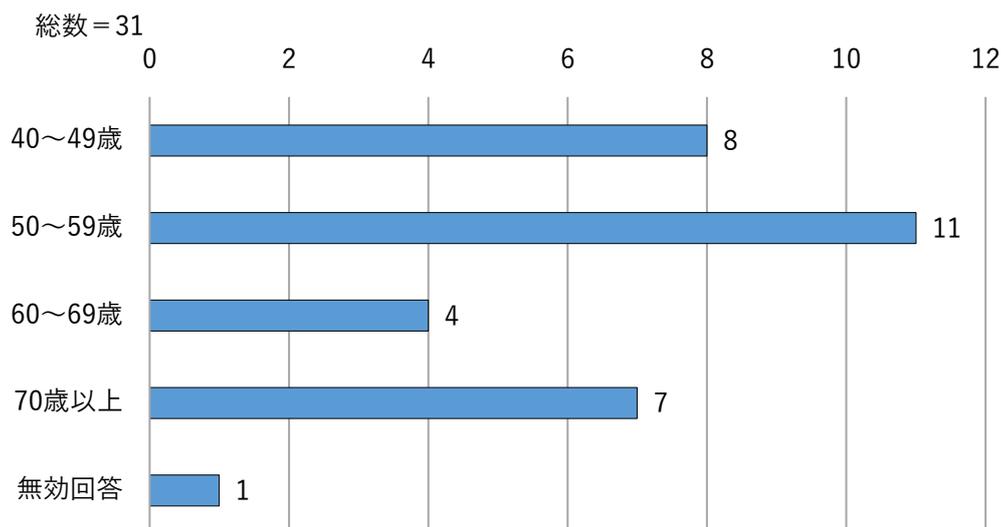
○性別は「男性」が20票、「女性」が10票となりました。

(1)



#### 年齢層

○年齢層は「50～59歳」が11票と最も多く、「40～49歳」が8票、「70歳以上」が7票と続きます。

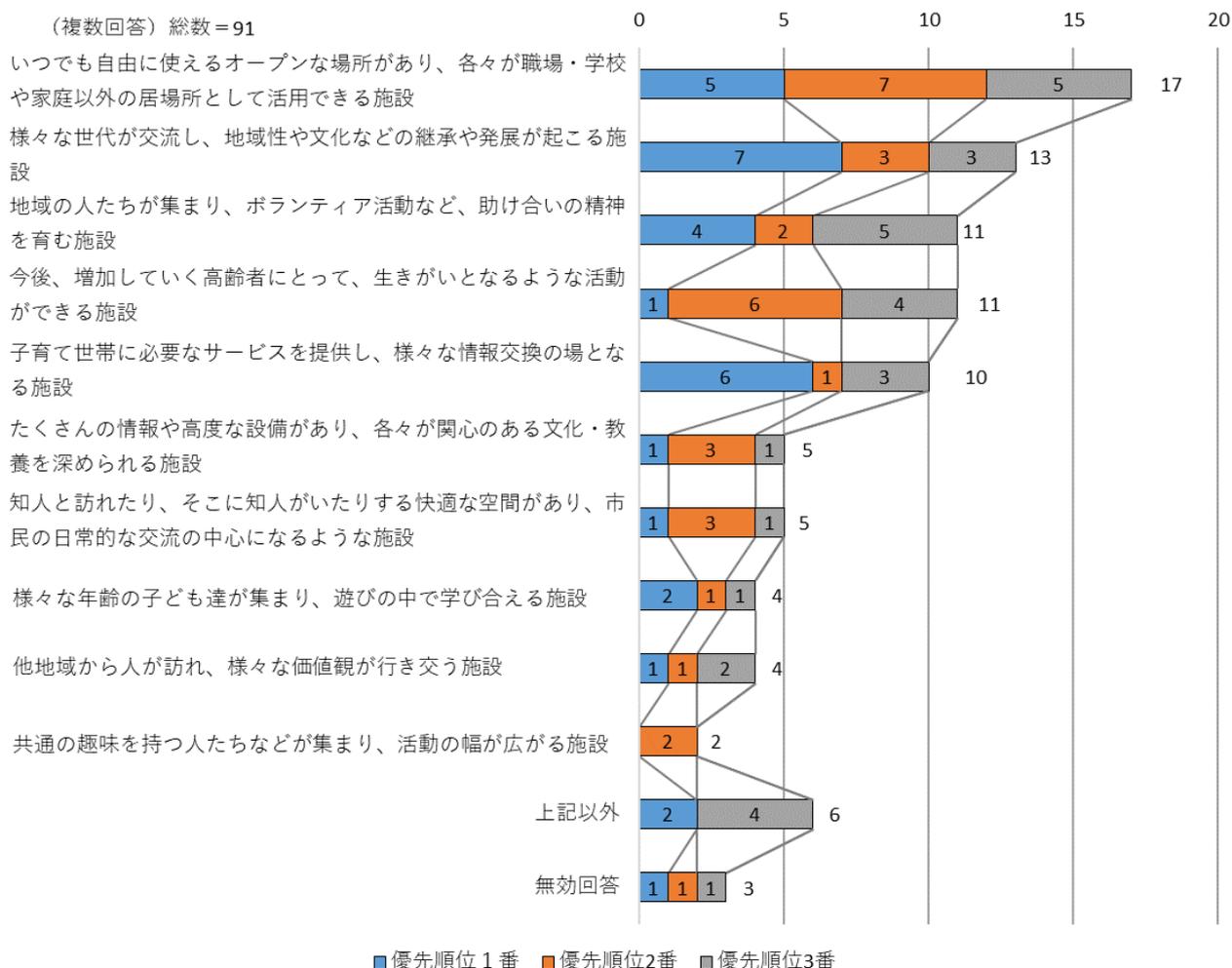


## 今後の公共施設のあるべき姿について

### 問1：今後の公共施設はどんな施設であることが求められると考えますか。

(2)

- 「いつでも自由に使えるオープンな場所があり、各々が職場・学校や家庭以外の居場所として活用できる施設」が17票と最多になりました。
- 「様々な世代が交流し、地域性や文化などの継承や発展が起こる施設」は13票、「地域の人たちが集まり、ボランティア活動など、助け合いの精神を育む施設」は11票、「今後、増加していく高齢者にとって、生きがいとなるような活動ができる施設」は11票、「子育て世帯に必要なサービスを提供し、様々な情報交換の場となる施設」は10票となり、これらの観点も重要であるとする方が多い結果となりました。
- これらのことから、今後は、いつでも自由に使えるオープンな施設、多世代・地域の交流の場となる施設、高齢者の生きがいづくりの場となる施設、子育て世代の支援につながる施設が必要だと考える方が多い傾向となりました。



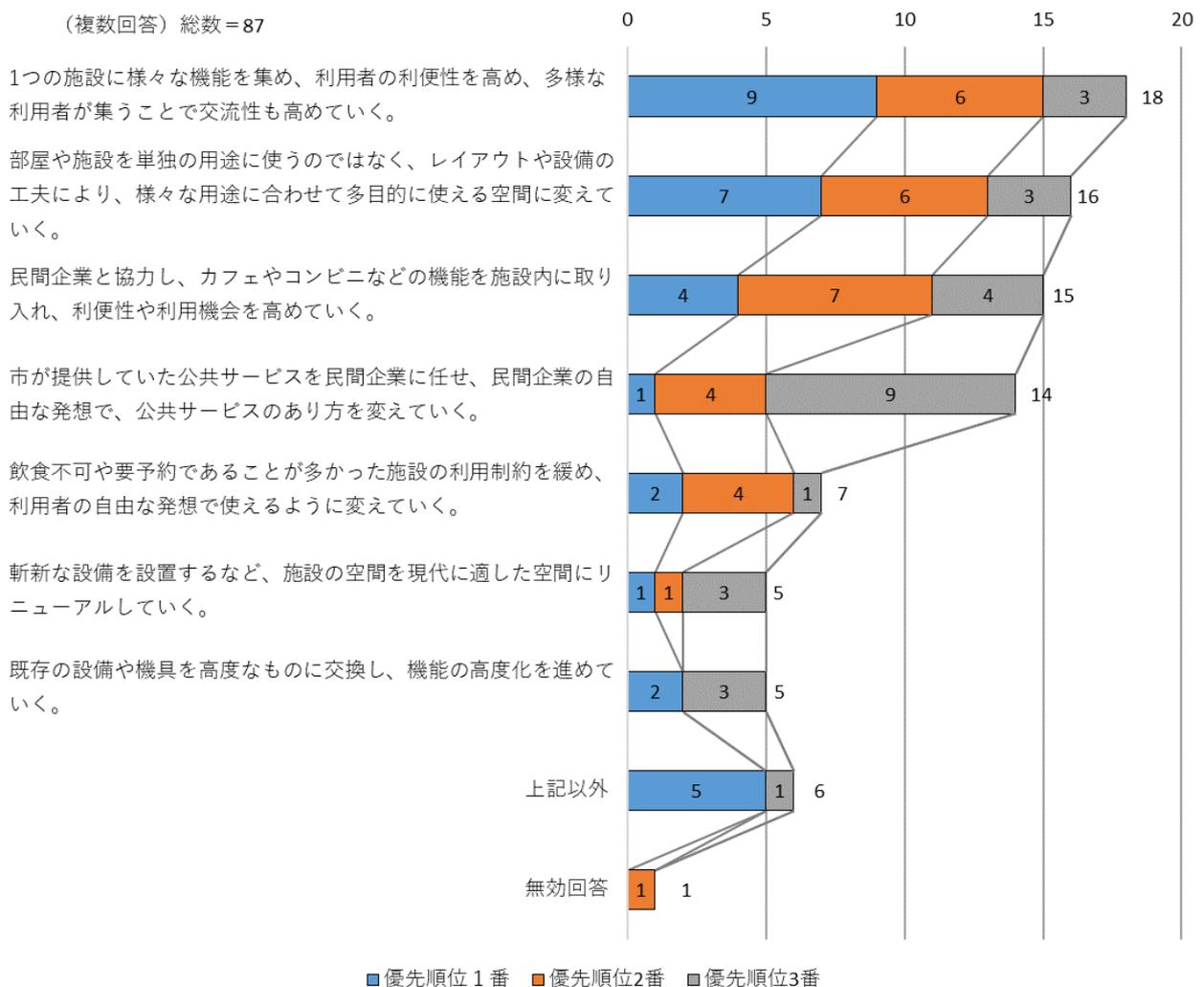
## 公共施設があるべき姿に近づいていくために有効な手法について

### 問2：今後、公共施設を変えていく手法として、有効だと考える手法は何ですか。

(3)

- 「1つの施設に様々な機能を集め、利用者の利便性を高め、多様な利用者が集うことで交流性も高めていく。」が18票と最多になりました。
- 「部屋や施設を単独の用途に使うのではなく、レイアウトや設備の工夫により、様々な用途に合わせて多目的に使える空間に変えていく。」は16票、「民間企業と協力し、カフェやコンビニなどの機能を施設内に取り入れ、利便性や利用機会を高めていく。」は15票、「市が提供していた公共サービスを民間企業に任せ、民間企業の自由な発想で、公共サービスのあり方を変えていく。」は14票となり、これらの手法も公共施設を変えていくために有効であると考えられる方が多い結果となりました。
- 今後、公共施設があるべき姿に近づいていくためには、機能を1つの施設に集約することで交流性を高めること、場の使い方の柔軟性を高めること、民間企業の発想やサービスを取り入れていくことが手法として有効だと考える方が多く、施設空間の使い方や提供するサービスを変えていくことが求められています。

(複数回答) 総数=87



### 3. 第2回の調査結果の概要

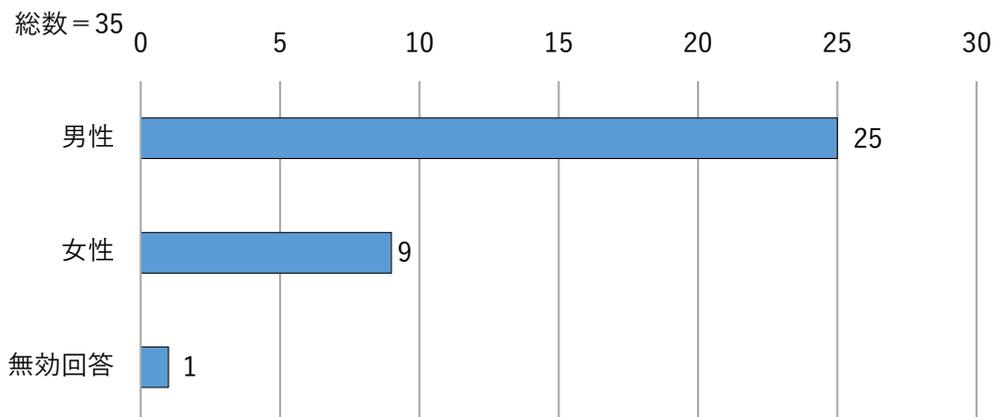
---

#### 第2回の回答者について

##### 性別

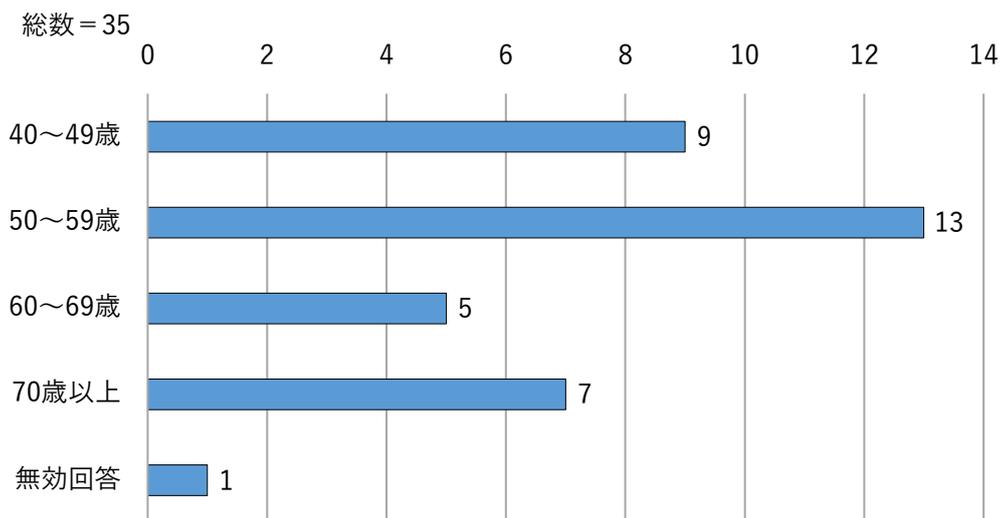
○性別は「男性」が25票、「女性」が9票となりました。

(1)



##### 年齢層

○年齢層は「50～59歳」が13票と最も多く、「40～49歳」が9票、「70歳以上」が7票と続きます。



## 学校の複合化について

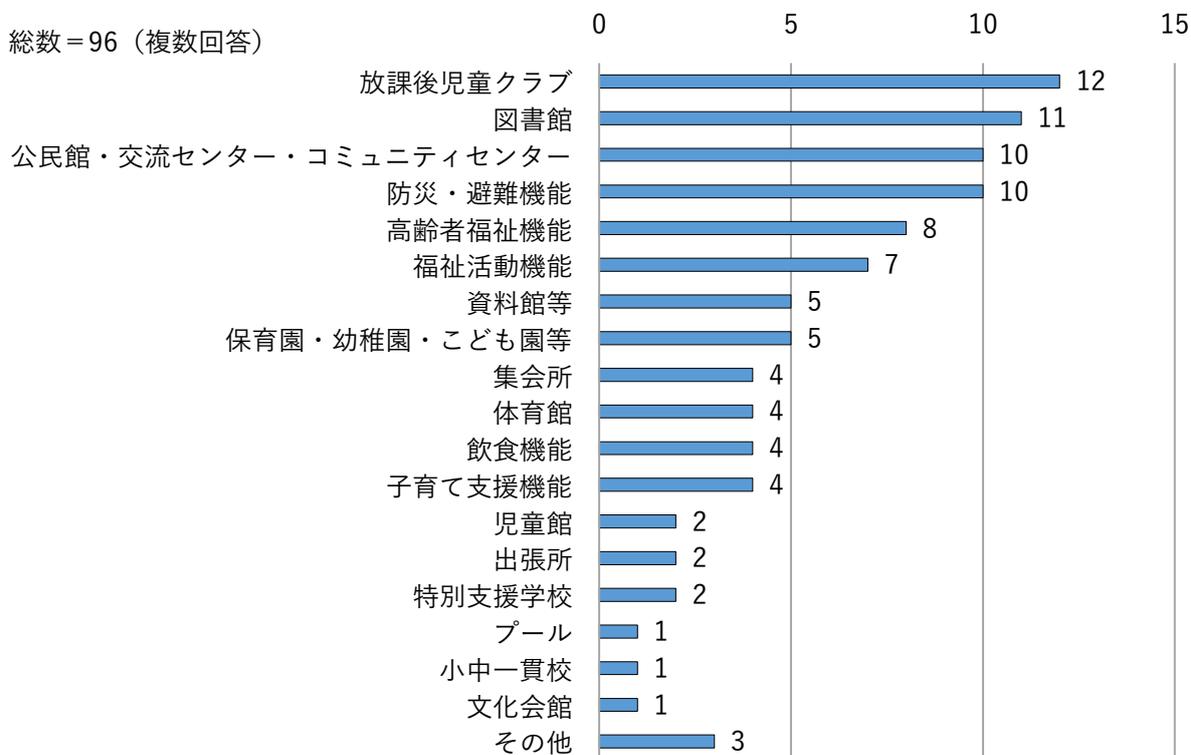
問1：例えば市内の学校を建て替えることになった場合、学校にどんな機能を組み合わせると効果がありそうですか。

### <学校に複合化する施設（機能）として挙げられた公共施設の類型>

(2)

○学校に組み合わせる施設（機能）として挙げられたものを類型化し、集計すると、「放課後児童クラブ」が12票と最多になりました。「図書館」が11票、「公民館・交流センター・コミュニティセンター」と「防災・避難機能」が10票、「高齢者福祉機能」が8票、「福祉活動機能」が7票と続きます。

○学校に組み合わせる施設（機能）として、「放課後児童クラブ」や「図書館」のような児童生徒が利用する施設（機能）のほか、「公民館・交流センター・コミュニティセンター」や「高齢者福祉機能」のような地域から求められる施設（機能）、「防災・避難機能」のような災害時の拠点となる施設（機能）を想定する方が多い傾向となりました。



※その他の記載は、「国際交流」、「デジタル機能」、「発電設備」

## 公民館の複合化について

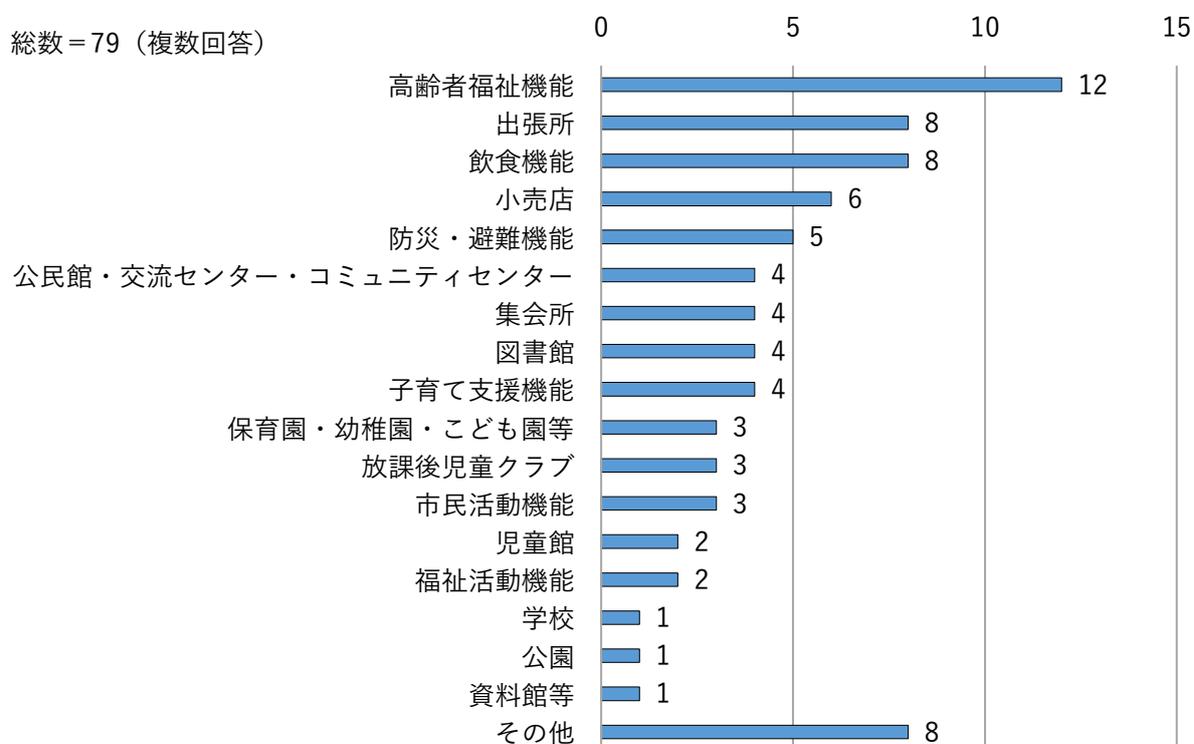
問2：例えば市内の公民館を建て替えることになった場合、公民館にどんな機能を組み合わせると効果がありそうですか。

### <公民館に複合化する施設（機能）として挙げられた公共施設の類型>

(3)

○公民館に組み合わせる施設（機能）として挙げたものを類型化し、集計すると、「高齢者福祉機能」が12票と最多になりました。「出張所」と「飲食機能」が8票、「小売店」が6票、「防災・避難機能」が5票と続きます。

○公民館に組み合わせる施設（機能）として、「高齢者福祉機能」「防災・避難機能」のような地域から求められる施設（機能）のほか、「出張所」や「小売店」のような身近に欲しい施設（機能）、「飲食機能」のような交流を円滑にする施設（機能）を想定する方が多い傾向となりました。



※その他の記載は、「デジタル機能」、「ホールなどの音楽施設」、「医療機関」、「健康広場」、「公衆浴場」、「地域への解放」、「駐輪所」、「美術館」

## 公共施設の複合化について

**問3：例えば市内の公共施設を建て替えることになった場合、その公共施設にどんな機能を組み合わせると効果がありそうですか。**

(4)

- 建て替える公共施設とそれに組み合わせる施設（機能）として回答が挙がったものは下表のとおりとなります。
- 建て替える公共施設の特徴として、「体育館」や「キラリふじみ」、「学校」、「図書館」など規模の大きい施設や、「公園」、「地域交流オープン施設」など集客力の高い施設をイメージする方が多い傾向となりました。
- 組み合わせると効果がありそうな施設（機能）として、「公園」などのオープンスペースが多い傾向となりました。また、行政事務所や図書館のように、具体的な施設をイメージされた回答も多くあり、多様な回答が得られました。

建て替える公共施設	組み合わせる施設（機能）
体育館	防災備蓄倉庫
	運動公園＋商業施設＋スーパー銭湯
	医療機能
キラリふじみ	健康増進センター＋コンビニ等商業施設
	介護施設
学校	生涯学習施設＋福祉施設＋行政施設
	外国人滞在施設＋インターナショナルスクール＋インターナショナルカフェ
公園	図書館＋プール
	防災拠点
図書館	各種学校＋出張所＋保育所＋放課後児童クラブ＋カフェ＋ワーキングスペース
	展示展覧などの静かに見てまわれる物
小学校	中学校＋学童施設
	保育園＋公園、映画館等＋図書館＋シルバー施設、老人ホーム等
ガーデンビーチ	公園
健康増進センター	他施設
子育て支援	学童保育＋地域交流＋カフェ
児童館	図書館学習スペース＋交番
集会所	高齢者サロン＋未就学児の施設＋カフェ
地域交流オープン施設	(空欄)
庁舎	公園＋イベント会場＋避難所
市役所	健康増進センター＋子ども未来応援センター ＋老人福祉センター＋市民福祉活動センターぱれっと

建て替える公共施設	組み合わせる施設（機能）
大きな施設（市役所・図書館）	コンビニ＋カフェ＋公園
コミセン・出張所	文化施設＋多目的ホール＋子ども支援センター ＋民間活動ブース
公民館	商業施設＋駐車場
保育所（園）	高齢者福祉＋児童館＋放課後児童クラブ ＋地域交流スペース
中学校	小学校
宿泊施設	市民体育館＋医療機関＋商業施設
商業店舗	市支所＋図書館＋屋内外運動施設

## 4. 調査票

### <第1回調査票>

富士見市の公共施設の再編に関するアンケート  
～第1回～

回答者氏名 \_\_\_\_\_

今後の公共施設のあるべき姿とはどんなものでしょうか。

【問1】 今後の公共施設はどんな施設であることが求められると考えますか。特に重要と考える順番に番号を3つ選び、選択した理由をご記入ください。

- |    |  |
|----|--|
| 1  | 様々な世代が交流し、地域性や文化などの継承や発展が起こる施設                   |
| 2  | 子育て世帯に必要なサービスを提供し、様々な情報交換の場となる施設                 |
| 3  | 様々な年齢の子ども達が集まり、遊びの中で学び合える施設                      |
| 4  | 地域の人たちが集まり、ボランティア活動など、助け合いの精神を育む施設               |
| 5  | 共通の趣味を持つ人たちが集まり、活動の幅が広がる施設                       |
| 6  | たくさんの情報や高度な設備があり、各々が関心のある文化・教養を深められる施設           |
| 7  | 今後、増加していく高齢者にとって、生きがいとなるような活動ができる施設              |
| 8  | 知人と訪れたり、そこに知人がいたりする快適な空間があり、市民の日常的な交流の中心になるような施設 |
| 9  | いつでも自由に使えるオープンな場所があり、各々が職場・学校や家庭以外の居場所として活用できる施設 |
| 10 | 他地域から人が訪れ、様々な価値観が行き交う施設                          |
| 11 | 上記以外 ( )   |

優先順位	番号	選択した理由
記入例	3	これからの将来を担う子ども達が、年齢に関係なくコミュニケーションがとれる施設が必要だと思うから。
1番		
2番		
3番		

【問2】 問1の回答に当たりイメージした具体的な使い方などを教えてください（下の枠内に思いつくことを自由にお書きください。）


今後、公共施設があるべき姿に近づいていくために有効な手法は何でしょうか。

【問3】 今後、公共施設を変えていく手法として、有効だと考える手法は何ですか。特に重要と考える順番に番号を3つ選び、選択した理由をご記入ください。

- 1 一つの施設に様々な機能を集め、利用者の利便性を高め、多様な利用者が集うことで交流性も高めていく。
- 2 部屋や施設を単独の用途に使うのではなく、レイアウトや設備の工夫により、様々な用途に合わせて多目的に使える空間に変えていく。
- 3 飲食不可や要予約であることが多かった施設の利用制約を緩め、利用者の自由な発想で使えるように変えていく。
- 4 斬新な設備を設置するなど、施設の空間を現代に適した空間にリニューアルしていく。
- 5 民間企業と協力し、カフェやコンビニなどの機能を施設内に取り入れ、利便性や利用機会を高めていく。
- 6 市が提供していた公共サービスを民間企業に任せ、民間企業の自由な発想で、公共サービスのあり方を変えていく。
- 7 既存の設備や機具を高度なものに交換し、機能の高度化を進めていく。
- 8 上記以外 ( )

優先順位	番号	選択した理由
記入例	3	自由なスペースがあれば、若い世代が勉強に使用するなど、にぎわいのある施設になると思うから。
1番		
2番		
3番		

【問4】 問3の回答に当たりイメージした具体的な公共施設のことなどを教えてください（下の枠内に思いつくことを自由にお書きください。）。


第1回アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

## <第2回調査票>

富士見市の公共施設の再編に関するアンケート  
～第2回～

回答者氏名 \_\_\_\_\_

具体的な施設の複合化について、お考えをご記入ください。

【問1】 例えば市内の学校を建て替えることになった場合、学校にどんな機能を組み合わせると効果がありそうですか。下の枠の中に、組み合わせると効果があると考えられる施設（機能）を一つ以上記入し、それにより考えられる効果や課題もご記入ください。

**学校**



考えられる効果や課題


【問2】 例えば市内の公民館を建て替えることになった場合、公民館にどんな機能を組み合わせると効果がありそうですか。下の枠の中に、組み合わせると効果があると考えられる施設（機能）を一つ以上記入し、それにより考えられる効果や課題もご記入ください。

**公民館**



考えられる効果や課題


裏面へ

富士見市の公共施設の再編に関するアンケート  
～第2回～

【問3】 例えば市内の公共施設を建て替えることになった場合、その公共施設にどんな機能を組み合わせると効果がありそうですか。下の枠の中に、**建替わる公共施設と組み合わせると効果がある**と考える施設（機能）を一つ以上記入し、それにより考えられる効果や課題もご記入ください。

	+		+		+	
--	---	--	---	--	---	--

考えられる効果や課題

**自由記入欄**

【問4】 公共施設に関することでお気づきの点やご意見などをご記入ください。


今回のアンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

## 5. 第1回の調査結果

### 問1「今後の公共施設はどんな施設であることが求められると考えますか。」

<各選択肢を選択した理由> (回答が多かった選択肢の順に並んでいます。)

#### 【選択肢9】

いつでも自由に使えるオープンな場所があり、各々が職場・学校や家庭以外の居場所として活用できる施設

- 1) 利用しうる市民の個々の属性(所属や年齢など)に限定された想定での施設運営は民間が行っている。いかなる属性の市民であっても身を置くことができる場を提供することが肝要。
- 2) 現在の公共施設は用事がなければ立ち寄れず、予約を入れなければ使えない。一部の市民が貸しスペースとして使用しているイメージが強いため。
- 3) 様々な世代が集い、自由に分割で、多種の団体がそれぞれに活用でき、舞台稽古もできるフリースペースや、多目的に運用ができるホール等を設けて地域交流ができる施設が必要と思う。
- 4) 現在の公共施設はごく一部の人が使用しているイメージが強いため、オープンに皆が使用出来る施設である事を(願います)望んでいます。
- 5) 「いつでも自由に」がポイントになると思います。居場所が必要になる時は、事前予約が壁になるように感じます。
- 6) 上(この報告書の19ページ<上記以外の意見> 2)参照)にも関係するが、いつでも誰でも使える場所、相談ができる場所が必要。北九州市の奥田さんがやっている抱樸館の食堂のような施設が作れるといい。
- 7) 公共、と聞いて望ましいものは、共有財産を一部の人だけでなく誰もが使い易い状況になっているか、という事である。多様な層への対応を考えると、こちらが次に重要と思われる。
- 8) 各世代がふれあい交流できるフリースペースは必要。
- 9) 自由でオープンな居場所。
- 10) 施設の問題は利用目的が固定されていること、よって活用が出来ず、ハコモノの維持・管理費だけが増えるだけ。自由に使えることにより活用が広がり、利用費も徴収できる。
- 11) プラっと出れば予約なしで行ける年寄りも若い人も家庭にないものが揃っている施設、夢のある施設があればよい。
- 12) いつでも使えるオープンな場所はその地区の住民にとって豊かな環境となり家庭、学校、職場だけの生活から大きく世界が広がると思うから。
- 13) 高齢者・乳幼児連れ、小中学生・保護者。それぞれ向けのカフェがあると時間が出来た時に気軽に行けて良いと思います。
- 14) 自宅・職場だけでなく、寛げる居場所、自分がホッとする(できる)場所があるといいなあと思うので。それが日常生活の中に溶け込んでいるとさらにいいですね。
- 15) 自由に使える場所に、いろいろな人が集まって交流をし、住み良い地域作りにつながればと思う。
- 16) 南畑地域は、オープンスペースが少ないと思うから。

**【選択肢1】**

様々な世代が交流し、地域性や文化などの継承や発展が起こる施設

- 1) 地域社会が崩れている中で文化やその他の交流があれば、その地域に限らず富士見市全体で文化の継承ができれば。
- 2) 何の共通点もなくとも交流できる場を設けることで知り合いが増えて子育てでも介護でも教え合える関係を自然に作れたら、と思うため。
- 3) 子育て世代から児童もここで活動できるようにし、地域の様々な世代が交流できる場にする。
- 4) 地域に根ざした発展により、特色のあるビジネスが生まれ、活発化していくと思うから
- 5) 公共施設は、市条例その他上位法（国と県）による設置目的の規程をベースに設置すること。例えば、公民館では社会教育法第21条第1項。人々がつどい、学び合い、互いのつながりを生みだし、コミュニティを作る拠り所として重要な教育施設。
- 6) 地方自治体の公共施設の本来の役割であると思うので。
- 7) 様々な世代の人が自由に利用する事で色々な世代が抱える問題に対する意識の格差が埋められればいいなと思い。
- 8) 文化の継承も重要であるが、今、求められているのは様々な世代の交流から生まれるアイデアや発言であり、そこから発展や成長が見込めるから。
- 9) 子供から老人まで集まれる施設に誰でも気楽に入れるようにすれば、世代の交流、文化の継承や発展が起き、地域にとって一番大切な場所になるから。
- 10) 高齢者・地域の方・子ども達が交流できる施設があると、地域の方々は生きがいができ、子ども達には思いやりの精神や他者との関わりを学べる機会になると思います。
- 11) 多くの世代がそれぞれの目的で集まり、そこで交流が芽生える環境作りが必要。例えば、老人施設など、1つの機能だけの施設は不要と思うから。
- 12) 様々な世代間の交流が少なくなっていると感じています。
- 13) 南畑という地域性を生かした施設。

**【選択肢4】**

地域の人たちが集まり、ボランティア活動など、助け合いの精神を育む施設

- 1) 災害や緊急事態等の際に、顔見知りであると対応がスムーズにできる。
- 2) 市の広報やホームページだけでなく施設にポスターを掲示するなどして環境美化などさまざまな呼びかけができる場が必要と思うから。
- 3) 1小学校区に1か所学校区の町会や社協、まち協などの活動拠点を集約する地域の児童やお年寄りの見守り活動の拠点にする。
- 4) NPO法人、ボランティア団体などが自由に使用できる施設を開放し、相互に交流や情報発信できるスタジオなどを有する施設ができると良いと思う。
- 5) 人口が減るのは今後どうしても避けられないのであれば、全年令の人々が助けあい・ささえられる場所も必要となってくると思う。
- 6) 上の2つ（この報告書の19ページ<上記以外の意見> 2）及び14ページ【選択肢9】 6）参照）のことをやろうと思ったら、ボランティアは必要。この3つは全てつながっている。
- 7) 「自分の足で歩く」「心身共に健康であるために」を目標に、誰かのために奉仕していくた

めの学びとしての施設。高齢化社会を前に自分のためではなく、他者のために何ができるか、を考えることによって元気になれる。

- 8) 全て行政にお願いはできない、特に大災害時は他県等から応援に来る又地域のボランティアによる助け合い等、これらを学ぶ、体験する活動可能な施設を造る。
- 9) 何の目的がなくても、地域の人がいつも誰かと会える、そんな場所っていいなあって。うちの町会はとても楽しくて、自宅から娘の通う小学校まで5分ほどですが、ちょいちょいご挨拶していますよ。そんな自然に地域の人と顔見知りになれるのってステキですよ。
- 10) 土地柄か、顔の解る地域の人達であるため、共同して社会の役に成る事を含めて、健康づくりの一助になる。高齢化率の高い事を考えると、交通の利便性の向上も併せて考慮を願う。

#### 【選択肢7】

今後、増加していく高齢者にとって、生きがいとなるような活動ができる施設

- 1) 高齢者のサロンやボランティアセンター等も集約し、サークル活動なども行えるようにする。
- 2) 今後ますますリタイア後の高齢者が増えると思います。居場所が必要。
- 3) 高齢者自身が活躍して、生きがいでだけでなく社会へ貢献できるようになる必要があると思うから。
- 4) 高齢者が健康で活力ある生活が送れることは、将来高齢者となる若い世代がこの市に長く居住し高齢者となったときの姿に希望が持てるのではないか。老後の生きがいを持てることは重要。
- 5) 高齢者の居場所がたくさんあった方が良いと思います。
- 6) 今後増々高齢者の多い社会、自力、共同力で生きていく。家から外に出て多くの人と生きるため施設までの道路の整備病気を遅らせる施設をつくる。
- 7) 今でも4人に1人は高齢者ですが、将来のことを考えて高齢者も楽しく活動できる施設は絶対必要である。
- 8) 行き場のない、目的のない、年寄りのなんと多い事か。
- 9) 高齢者にとっての生きがいとなる活動って何だろう、みんな考えて行きたい。
- 10) あまり老人を区分しないで共に社会の中で役割分担して充実（本人にとって）できるよう、使用、利用する側に教える場で複合的な方が良い。
- 11) 南畑第4町会は、公共施設はなく、どの公共施設に行くにも遠いので、近くに公共施設が必要である。

**【選択肢 2】**

子育て世帯に必要なサービスを提供し、様々な情報交換の場となる施設

- 1) 子どもたちが安全に遊び、学んでいける場が必要不可欠。”ピアザ”はとても重宝しています。特に学齢期の子どもが安心して学習できる施設が必要だと思います。
- 2) 教育や子育てを支援し、安心して子どもを育てられる環境が少子化対策には必要だと思うから
- 3) 子育て世代に必要なサービスとは何か、を考える必要はあるが、少子高齢化では未来はないので、こちらをまず、一番とさせて頂いた。
- 4) 孤独、孤立しがちな若い親たちを支援できる施設が必要だと。
- 5) 核家族が増えていくと考えられ、子育てに関する悩み等をリアルタイムに専門家や経験者に相談できることが必要。この取組が充実すると子育て世帯の転入が増え、将来的な人口減少対策にもなり得る。
- 6) これからの富士見市は、子育てしやすい町として他地域にもアピールする必要がある。
- 7) 中学校の近年の部活の少なさにびっくりしています。個人的にやりたい(部活として)ことをあきらめないで、未来の子どもたちのためにも選択肢をもっと広げてあげるべきです。
- 8) 子育て世代の活動の充実により、富士見市に生産能力のある世代が集まると思います。
- 9) 核家族は孤独を感じる人が多いので、サービスは今でも充実していると思いますが、子育て世帯を減らさないためにも引き続き重要だと思います。
- 10) 南畑地域は新しい住宅が増え、子育て世帯に必要な世帯が増えるから。

**【選択肢 6】**

たくさんの情報や高度な設備があり、各々が関心のある文化・教養を深められる施設

- 1) いまだにスマホやパソコン等をきちんと使いこなせない人々や使用できる環境でない場所などもあるので情報等の設備が整っている施設があれば良いと思う。
- 2) 情報等はスマホ等で調べられると思いますが、それを形にして行くための高度な設備があるといいかと思います。
- 3) 体験型で学びと遊びが両立する施設があると、特に子どもの好奇心を刺激し教育にも良いと考える。
- 4) 体育器具が少なく、残念です。使いたい時に他市施設の利用も考えてしまう時があります。
- 5) テレビ電話、電子申請等、本庁とネットワークで繋がる多機能な施設が必要と思うから。

**【選択肢 8】**

知人と訪れたり、そこに知人がいたりする快適な空間があり、市民の日常的な交流の中心になるような施設

- 1) 地域社会が崩れて来ている中で、地域の人達が交流することにより地域社会の再生になると思う。
- 2) 今後、独居の高齢者が増えるのではないかと思います。自宅以外に、居場所として捉えることができるような雰囲気施設の施設が必要かと思われます。
- 3) 敷居の高い施設は、利用率が低い。気軽に足を運べる施設が市民にとって必要であり、大切だと思うから。
- 4) 子ども達と大人、高齢者とが共有できるようになると良い。施設を区分しすぎると専用となる恐れ、少ない中で大勢の人が工夫して使用する智慧も生きがいと、考え方の教えの場になる。

**【選択肢 3】**

様々な年齢の子ども達が集まり、遊びの中で学び合える施設

- 1) 子どもたちが安全に遊び、学んでいける場が必要不可欠。”ピアザ”はとても重宝しています。とくに学齢期の子どもが安心して学習できる施設が必要だと思います。
- 2) 子育て世代に関しての施設は、子育て世代しか利用しない。様々な年齢の子どもたちが集まり、様々な情報交換の方が広がりを感じるから。
- 3) 子ども達が安心して学べる・遊べる（運動、ゲーム、調理、映画会）施設。年齢が限定されない方が良い。子ども達にアンケートをとって、新しい企画を作っていく。
- 4) 大人が見守れる空間で子どもたち主体の活動ができ、またその中で遊びのルールや遊びまでも生まれてくるような自然なところがあるといいです。屋内かつ屋外的なつくり。

**【選択肢 10】**

他地域から人が訪れ、様々な価値観が行き交う施設

- 1) 利用者の利便性を考慮して駅から500mほどの立地で、文化施設としても共有できる多目的ホール設置し、市役所出張所や郵便局なども併設し、地域住民の生活向上を図る必要がある。
- 2) 「生きがい」を文化的活動だけに限らず、自由に体を動かすことができるようなスペースや運動器具などがあれば良いかと思います。
- 3) 閉じている地域は、いずれ人口流出や多様性の低下により、住み易い所とは言えなくなってくる。他地域の人も訪れ易い街は住み易さにつながると思う。
- 4) もっともっと富士見市の魅力を他地域の人たちにアピールできる発信基地として公共施設を利用した方がいいと思います。(特に駅近の施設)

**【選択肢 5】**

共通の趣味を持つ人たちが集まり、活動の幅が広がる施設

- 1) 個々人の創作活動と相互学習を通じて、創作への信念と互いの信頼関係を築き文化レベルを向上するため。
- 2) 趣味を通じてたくさんのコミュニケーションが図られる市になってもらいたい。

**<上記以外の意見>**

- 1) 社会的弱者と呼ばれうる方々にとって、心理的負担・経済的負担を課すことなく利用できる施設。
- 2) 困りごとに対していつでも相談できる施設。地域の困り事に対応するため、ワンストップの窓口を公民館に作るべき。どこに相談したらいいかわからない人が多い。生活困窮者自立支援法をもっと活用すべき。例として名張市の「まちの保健室」。
- 3) 災害時の避難場所や復興活動の拠点（防災拠点）となる機能がある施設。有事においても、市民の安心・安全を守れる施設が必要。
- 4) 今後は、増々、在宅勤務、リモート授業が定着することが予想されるので、パソコンが活用できるオープンスペース作りが必要と思います。
- 5) 警備の強化
- 6) 外国人に日本の文化、礼節を紹介する施設。人口が減少する中で、どうしても外国の方に助けて頂かなくてはならなくなる時に、一人一人に対応することは難しいと考えるから。
- 7) 複合施設を建設。どんな事にも対応できる事が求められると思うから。

## 問2 「問1の回答に当たりイメージした具体的な使い方などを教えてください。」

○自由回答欄に記載いただいた内容は、次のとおりです。

1) ふじみ野交流センターや鶴瀬西交流センターの交流コーナーのようなスペースを充実させて、ボランティアの活動・募集・サークルetcの作品展示、地域でのさまざまな情報提供等により市民の交流を促進する。
2) 小学校区毎に小学校に近い場所に公民館児童館集会所学童やその他の公共施設を一か所に集約する。
3) みずほ台と針ヶ谷のコミセンを併合し、針ヶ谷1丁目西側とみずほ台3丁目東側の農地に多目的活動施設（仮称；まちづくり会館）として整備し、市役所出張所、児童館、小ホール（400席）、特定郵便局、各種NPO活動スペースなど設置する。
4) 全てに共通する事ですが一部の人々だけが使用する施設や設備ではなく、みんなが入館しやすいなごやかな雰囲気だったりバリアフリーだったりする施設を望んでいます。あと、災害時の避難場所を増やしてほしいです。また、避難場所である事の表示表記を誰でもわかるようにきちんと示して欲しいです。
5) ピアザのもう少し大きなバージョンの施設があると良いかと思います。
6) 少子対策としては、教育施設の充実（学童や保育サービス）。高齢者でも働け、地域の役に立つ仕事ができるまたは訓練できる施設。
7) 今後、コロナの時代が続くことを考えた時に、安全に利用できることを前提にしなければと考えます。
8) 名張市の「まちの保健室」、北九州市の「抱樸館」、秋田県藤里町の「こみっと」のような施設、さいたま市「ユースサポートネット」（たまり場）の施設。
9) オープンな交流センター。外に公園が併設、福祉関連施設、提供の飲食店もある。子ども食堂も運営。
10) 市政発展と市民活動を推進するために、例えば、3つのコミセン、2つの交流センター、南畑の勤労文化会館などは「学び」がベースになっているので、条例を廃止して、「公民館」条例にまとめて整理した方がよい。とくに二枚看板になっている鶴瀬公民館・鶴瀬コミュニティセンターと南畑公民館・勤労文化会館はすぐにでも「公民館」にまとめた方がよい。（施設の総合化、集約化の1例）定年後、30年近く鶴瀬公民館を毎月利用しているが、施設の建て替えなど再編に当たっては、単純なハコ物にしない、市と市民が良くなるには、「学び」が絶対必要、それには教育委員会、公民館の独立性、専門性がカギとなる。
11) コロナ禍や、かつてないレベルの災害の発生を踏まえて、市民を守る防災拠点としての機能を基本として、平時には、市民がいつでも誰でも多目的に自由に利用できる場所であってほしい。
12) 誰もが安心して楽しく利用できて、新しい発見ができればいいなと思います。
13) ひとつの目的の為に造られた施設にしないこと。市民が活用できることが目的でありイメージ。例えば、鶴瀬よさこい祭り、マンネリ化し、一部の市民だけの活用になっている。市民を巻き込み、市民が活用し、市民が楽しみにしている祭りにしていくなど。

14) 子育てなんでも相談室、親子ふれあい広場、体験型学習施設、リカレント教育施設、各分野の専門書が揃っている図書館、球技が自由にできる室外フィールド。
15) 他地域の人たちがもっとも集まるららぽーと富士見で、公共施設のアピールを定期的に実施していく。公共施設で、富士見市の魅力のイベント、在宅勤務、リモート授業、打合せスペースとして活用できる事も宣伝していく。
16) 市としてどのような構想がありますか。遊休資産、不要資産等の整理はついていますか。これらが建設資金の収集となりませんか。
17) 子どものカルチャースクール(学校が終わってから)。運動能力、学力、コミュニケーション能力の向上のため。
18) 三つのバランスが大切だと考える。特に子どものための施設を充実させると良い。子ども、高齢者、外国人の方々がうまく関係性を持つことによって、とてもユニークな町になっていくのではないか。
19) あらゆる世代が利用可能な公共施設。いつでも自分の好きなことを仲間と活動できる施設です。
20) よい施設、夢のある施設は入場料を市民からももらう必要があると思う。よい施設を造れば保全維持が必要。経年劣化前に専門職員がいつでも対応できるような小さな作業室も必要で、10施設に1人欲しい。造った後の保全維持管理を真剣に考えておく必要があると思います。複雑よりシンプルで構造優先、交換や修繕管理のよい施設をお願いします。
21) 広場や公園はイベントができる広さがあるといいですね。プールではなく子どもの水遊び場もいいです。公民館などは、会議施設や教室が自由に使える(申込みが誰でもできる)工夫が必要だと思います(特定の団体が優先的に使っているところがある)
22) 小学校の空き教室に公民館の機能や、高齢者の集まる施設等を併設し、交流の場を増やせると良いです。子ども達に思いやりが増え、ボランティア活動に関わるきっかけづくりにもなるとおもわれます。子ども食堂は増えてきたが、「本来想定していた参加者と違っている」という話しも耳にします。市が行っている「学習支援」の子が通える「子ども食堂」ができるが良いと思っています。
23) 使い方以前に、身の回りに、何の施設もない。私は川沿いに住んでいますが、毎日ここに集まる人々のなんと多い事か(他に行く場所がないから)。
24) 子どもの環境(自然(木etc)から体全てを使って何かを吸収してほしいので。)あけぼのほりえこども園(大阪市西区)朝霞どろんこ保育園(ここは考え方etcすべてがステキ)日常の中で人は育つと思うので、その"日常"を少しでも底上げできるような公共施設があると嬉しいです。人として必要な意識・考え・躰・マナー・所作etc。私は昭和人間なので、銭湯のような、社会ルールを学べる場がなくなり淋しいなあと思っています。
25) 法的な問題は色々あるが、教育・福祉・行政サービスなど、機能が多面的に展開できる施設を目指した公共施設の在り方、方針が必要。そのため、施設だけでなく、通信技術など多分野の総合的な活用検討が必要と思う。
26) 公共交通の整備も同時に進めてほしい。これからも公共施設の維持は必要だと強く思っています。
27) 南畑地域は、南北に長く、中間に水田が広がり、緑が広がっているが状況であるが、着実に

高齢化が進んで行くなかで、どうしても、公共施設は必要である。

28) 公共施設（庁舎を含む）の統合・改修に際しては、地域特性を考慮し、かつ、財源を確保しつつ、効率的に維持費を低下させていく。自然を生かしながら。

### 問3「今後、公共施設を変えていく手法として、有効だと考える手法は何ですか。」

<各選択肢を選択した理由> (回答が多かった選択肢の順に並んでいます。)

#### 【選択肢1】

1つの施設に様々な機能を集め、利用者の利便性を高め、多様な利用者が集うことで交流性も高めていく。

- 1) 使用目的に多様性があることで限定された使用方法でなくより有効に施設を生かす事ができる。
- 2) 公民館、交流センター、コミュニティセンターなどでも出張所のような機能を果たしてくれると便利になると思うから。
- 3) 1つの施設に集会所、公民館、児童館、ボランティアセンター等を集約する。
- 4) 少子化に伴い小中学校の統廃合が見込まれるが、小学校は地域の発展に不可欠であり、地域の中核施設である。空き教室等を活用した保育所や老人サロンなどを併用して多目的活用していく必要があると思う。
- 5) 今よりもっと多様性である必要が増えて行くと思う。便利であれば利用者が増えると思う。
- 6) ぜひ民間のノウハウを積極的にとり入れ、よりムダのない効率的な経営を行っていただきたいと思います。また、障がい者の就労支援や特例子会社などは積極的に導入し、社会性の高い施設づくりをお願いしたいと思います。  
”むさしの作業所のお花を販売して欲しいです”。具体的には、入間東部福祉会の。
- 7) 利便性は下げず(むしろ上げて)に公共施設を維持していくには、多機能かつ集約が必要だと思うから。
- 8) 様々な機能を集めることで、利用する人も様々な方々となり、公共性の意義を成すと思うから。
- 9) ワンストップの相談コーナー
- 10) 厳しい財政状況の中、現状のサービスを保ちつつ、有事にも有効に活用できる施設であってほしいので。
- 11) 老朽化、市税の減少を考えると、個々にある公共施設への対応は不可。選択と集中の観点からまとめることが求められている。
- 12) 管理のしやすさとしては、集約するのが良いと考える。特に利便性は重要で、駅前にしてアクセスを良くするか、郊外でもアクセスしやすく、十分な駐車スペースを持たないと難しいかもしれない。
- 13) 複合施設構想から
- 14) 超高齢化、少子化、障がい者、若者、高齢の元気な者、スポーツ、体操、入浴、いつでもだれでも利用できて交流を深められる、しばられない施設。
- 15) 目的の異なる施設を増やすより、既存の施設のリノベーションや多機能を備えた施設を新設していく方が良いと思います。
- 16) 前述のように、建物だけの工夫では限界がある今日の最新技術を取り入れた施設の数も少なくなっても中身は今まで以上に充実していることが必要と思うから。
- 17) 行政界は住んでいる人には、境界はない。生活圏を見てほしい。近隣の市の施設を利用しやすく、一考を願う。

### 【選択肢2】

部屋や施設を単独の用途に使うのではなく、レイアウトや設備の工夫により、様々な用途に合わせて多目的に使える空間に変えていく。

- 1) 多様な使い方ができるので利用効率が増す。
- 2) 用途を限定した施設では利用機会や利用者も限られたものに留まり、稼働率を高められないと思うため。多様なニーズに対応しうるものであるべき。
- 3) 子どもが第6保育所に通っていた時に大規模改修があり鶴瀬西小にお世話になったが、少し手を加えることで、利用できると感じているため。
- 4) いろいろな使い道に対応する。
- 5) もちろん単独性の必要な場所も必要あると思いますが、アイデアやしきり等で工夫できるように、レイアウトしやすいようにして欲しいです。
- 6) 多目的に使える空間があれば、災害時の避難や多様なイベントに使用できると思うから。
- 7) 子どものたまり場、高齢者のたまり場、子育て世代のおしゃべりする場、全ての機能を持たせる。
- 8) 多目的に使えることは良いが、その前に市民、とりわけ利用者の希望、注文など声を聞く機会を設けてはどうか。表面的な市の説明に絞らないように。(公民館と貴M/Gの協議の上、合同で、単独で、設間の共有etc)
- 9) 目的に応じて自由に使えるのはいいと思います。
- 10) 施設の合理化は必要と思います。
- 11) 仕切りができて、目的に合った空間造りのできる施設があればおもしろいと思います。
- 12) ある程度、音楽に適すように創られた部屋とか鏡を貼っていてダンス等向きの部屋、etc機能に合った施しのあるつくりは必要かもしれませんが、あくまで有効に使えるかどうかは、そこに集まっている人たちが決めるのだと思います。選択肢の民間とのコラボに関しては、どうなりたいのか。公共施設像ができてからの話でも遅くないのかなあと。たぶん市としては、予算の中でできることを、という流れだと思います。

### 【選択肢5】

民間企業と協力し、カフェやコンビニなどの機能を施設内に取り入れ、利便性や利用機会を高めていく。

- 1) 様々な利用目的があり、何を目的として訪れてもらうとしても訪問・滞在することで、同施設や市で行われていることを知るキッカケをもたらすことにつながると思うため。
- 2) 災害時において常時飲食物等を備えている機能があればわざわざ災害時の物資を蓄えなくても良いと思うから。
- 3) 人々が減って収入が減るのは当然。企業とアイデアを出しあい自由な発想。あまり突飛なものかどうかと思うが市民の方々に受け入れられやすい、ミニコンビニなどは良いと思います。
- 4) 利便性は利用機会の頻度を高めると思うから。
- 5) 民間の企業の協力で、その利益の一部を施設の管理費にあてられる。
- 6) なんでも民間企業に頼りたくないが、鉄道もエキナカなどによりお金の循環を生んでいる。利用機会を生むのであれば試す価値はあると思う。

- 7) 収益の面では民間企業の方が長けている部分が多いと考えられるため、創意工夫により利益を上げながら利用しやすい施設にできる可能性があるのではないかと。
- 8) 上記（この報告書の26ページ【選択肢4】 2）参照）の為には、民間企業と協力していくことが大切です。
- 9) 民間企業が定期的にスポーツや教育の場を提供できる施設を作る。例えば、英会話レッスン、ダンス等、塾や部活動に公共施設を利用して行う事で、中学校の先生方の負担を減らすこともできる。（私自身がこれを目指しています）
- 10) 民間企業のノウハウをたくさん取り入れ、より利便性の向上を目指したい。
- 11) 特定業者に優先的な随意契約ではなく公平な入札による民間の企業を選定できれば、その公共施設の利便性は向上し、新しい住民サービスも生まれると思う。
- 12) お年寄り（日本人全体かもしれない）は、公德心が欠如している。従って、市の管理する公共施設はむちゃくちゃな事になる。だから、民間企業を支援、指導して施設の管理（経営）して行かなければ必ず破綻する。
- 13) 魅力のある施設提供は、行政だけでは限界があり斬新的なアイデア、施設の運営は民間のノウハウを入れる必要があると思うから。
- 14) 若い人が多数集まり、交流の機会が増すと思う。

#### 【選択肢6】

市が提供していた公共サービスを民間企業に任せ、民間企業の自由な発想で、公共サービスのあり方を変えていく。

- 1) 民間企業を取り入れる事により発想の転換が行われれば新しい施設のあり方が模索できる。
- 2) 出張所などを中核にしたミニシティタウンを構成し、民間主体の行政サービス施設を有機的に結合させ、また高齢者等が居住する住宅街を構成して、居住者の利便性の向上を図り、徒歩で過ごせるまちづくりを目指す。
- 3) 送られたDVDを拝見しても、今まで市は何をやってきたのかと問いたくなる内容。今回、自由な発想を求めるのは理解できるが、内容から民間企業の発想が必要と思ったから。
- 4) 市が直営で行うより民間に任せた方が良いと考えられる業務はそのようにした方が良いのではないかと。ただし、民間に十分な収益が出る仕組みでないと受け手がないかもしれない。
- 5) 民間企業に委託することで、平日に市役所に行くことができない人たちが、土、日、夜間でも公的書類がすぐにもらえるサービスが期待できると思います。
- 6) 民間企業へかえる事で、柔軟な対応や新しい事を迅速に試みられる面がプラスを生むが、デメリットもおこる。
- 7) 難題があると思うが、対応や準備片付保守管理が向上するからよい。
- 8) 市の方針を変えず、自由な発想で公共サービスの向上ができる民間企業であれば良い。
- 9) お年寄り（日本人全体かもしれない）は、公德心が欠如している。従って、市の管理する公共施設はむちゃくちゃな事になる。だから、民間企業を支援、指導して施設の管理（経営）して行かなければ必ず破綻する。
- 10) 本市の財政能力は、工夫・改善されて来ているものの威張れたものではない。職員数やその費用も総合的に考慮すると、民間に任せられるものは、任せるべき。

- 11) 民間企業の発想も取り入れて良いのでは。
- 12) 民間任せも良いが、1社に複数任せると採算に合わないのでは。
- 13) 人件費等の支出が減るのではないか。

#### 【選択肢3】

飲食不可や要予約であることが多かった施設の利用制約を緩め、利用者の自由な発想で使えるように変えていく。

- 1) NPOを活用して、誰でもいつでも利用できる居場所作り。
- 2) 現行の予約制の導入は、馴れてきたが、まだ評判がよくない。仕方がないのであきらめ。底流あり。多少の便利さ、効率化より、毎月申込みで顔を合わせることが優っているからだ。建て替えに直接関係ないかも知れないが、よくよく考えてもらいたい。
- 3) 分かりやすく、利用しやすいルールが必要で緩めることが目的ではないが近いので選択。
- 4) 利用規約の緩和ができれば、管理は大変になるかもしれませんが利用価値が上がり公共性が増す。
- 5) ただの遊び場所であってはいけないと思うが、大勢の人が利用すれば、何かが変わってくると思う。
- 6) アルコール類を除き飲食できたら良いので。
- 7) 行政が深入りせず、民間に任せたいと思う。

#### 【選択肢4】

斬新な設備を設置するなど、施設の空間を現代に適した空間にリニューアルしていく。

- 1) 設備は最新の多機能なものがいい。
- 2) 今まで、公共施設を利用していない関心のない人たちに、足を運んでもらう工夫が必要だと思います。
- 3) 地球温暖化や気候変動のため、作物の供給が難しくなっていく中で、対策ができないか、と考える。建物を有効活用できたら良い。
- 4) 若い人たちの集まる施設になれば良いと思います。

#### 【選択肢7】

既存の設備や機具を高度なものに交換し、機能の高度化を進めていく。

- 1) 多機能で集約化をすることで、1つの施設に人が集中してしまうため、効率的な利用ができるようにする必要があると思うから。
- 2) 例えば、テーブル、椅子の導入（軽くて丈夫、安い、etc）。「利用懇（懇談会）」などで市民、利用者の声を上手に聞く工夫。
- 3) 既存の設備では、できなかった事ができるようになるのは、利用しがいがあると思います。
- 4) 公共施設内で限られた種目利用や機具が充実していないため、施設の空間が空いていることが多い。近年、様々なスポーツがある中で「対応可能な市」になれば利用者も更に増え、プラスにつながる。

### <上記以外の意見>

1) 地域の事情に応じ、1~7の機能をMixし、又、特化した施設が良い。少なくとも3つはMixすること。また、その地域への課題という視点からでも良い。インフラだけでなくソフトウェアやシステム面でも対応することも大切。目的からぶれずに他からの要求事項（予算、地域の有力者からの圧力、クレームからのいやがらせ）にどれだけ対抗できるのか、が鍵となってくる。そのためにしっかりとした目的と手段を理論的に備える必要がある。
2) 利益や効率優先ではない、本来の「公共サービス」の手法の再考。民間委託が、必ずしも良い選択とは思わないので。
3) 市として十分にマネジメントできない、又は市民の利用が活発ではない施設を運営する必要はないと思うため。自前の発想を止め、隣接する自治体との連携・協働を進める。
4) 児童や生徒の減少に伴い、学校施設の有効活用を図るため、小中一貫校の整備を行い、休校地を民間へ貸し出しや防災避難空地（遊びの広場）として活用することで、新たな地域の活性化を図ることができると思う。
5) 他市や他県で公共施設を有効活用している事例があれば参考にする。
6) 指定管理も良いと思うのですが、行政と市民が知恵を出し合うのがより良い市となっていくと思われしますので、市民にアイデアを募集し（コンペなど賞金や謝金を出し）行政が運営を頑張っていただく形もあるかなと思いました。
7) 民間企業と協力して有効活用していく。カフェやコンビニなどは、不便な場所にある場合には利用できると思う。

#### 問4「問3の回答に当たりイメージした具体的な公共施設のことなどを教えてください。」

○自由回答欄に記載いただいた内容は、次のとおりです。

1)	1つの施設で全ての機能を満たすには広大な物が必要となるので目的別に施設の機能を分別し、1つの施設で3つ位の機能に分ける。その中に1つは必ず地域の為の場所を作り、優先的に地域に解放する。
2)	まず、本市として自ら提供・運営しなければならない施設は何かを市として見定めていただきたいと考えます。
3)	公共施設について今後は集約していかなければならないと思っています。その際に小中学校などを中心とする複合施設にする、公民館でも手続や相談ができる、災害時に即対応ができるようにできたら、と思います。
4)	場合によっては、民間企業に任せる必要がある事が今後は増えていくかも知れない。あまり極端な設備やサービス等では、理解も必要性も感じられなくなると思う。バランスをうまく取り入れられれば、多くの市民達から受け入れられると思う。災害が増えているので頑丈で、ある程度のスペースのある施設がもっと必要だと思えます。
5)	具体名は挙げられませんが、都内にある同様の施設は参考になるかと思えます。
6)	施設は多機能かつ集約しコストを下げる必要がある。設備は高度化し、手続きや手順など人手で時間がかかるところは極力なくしていき、効率化をはかる必要がある。
7)	官民連携して、常に人が集う施設となることを願っています。
8)	藤里町の「こみっと」「サポステ」、さいたま市「若者自立支援ルーム」「サポステ」。全国には先進的な取組をしている自治体はたくさんあります。その辺りの情報収集はしているのでしょうか。
9)	建て替え費用は、苦しい財政状態であっても毎年募金などお金を貯めること（キラリふじみの例もある）。利用する市民は建ててしまえばそれに馴れてしまうもの（馴らされてあきらめるもの）。アンケート、説明会は小規模でも時々、やった方がよい（とくに利用者の声を聞くこと）
10)	昨今の災害の多発やコロナ禍で切迫した事態を招いた一因に、公共サービスの行き過ぎた効率化と削減があったのでないか。財政状況は厳しいが、単に削減・効率化、民間委託が正しい選択なのか。特定の利用者だけの既得権益になっていないか。公共施設の原点を逸脱していないか。
11)	市民運営の多目的施設。また、富士見市をどのような街にしたいのかも重要。高齢化に伴い健康に特化するなら、健康増進型施設がベースで、図書館あり、市の出張所あり、多目的室ありなど。
12)	体育館、アリーナ、プール、会議室、フリースペース等を持つ研修施設、市役所、保育園、学校。
13)	特に、駅から遠い施設に足を運んでもらうには、ついでに買物（カフェ、野菜、本など）できる機能を併設していく。コンビニ、コーヒーショップ、レンタル、etc

14) 学業を終えた生徒たちが、とある施設に向かい、運動、趣味、学業を行える場所で時間を過ごす事ができると良いと思います。学校の先生方の負担軽減と、そのようなモデルを試してみることで、次世代の教育にも変化がでてくると存じます。子どものための、カルチャースクールを公共施設でつくるべきです。
15) 富士見市にとってその施設がどのように有効活用できるか、あらゆる方向から考えていく必要があると思う。カフェや図書館等、人が集まる理由を考え直すことも良い。
16) 古くさいイメージは取り除くなかで、より合理的な施設を考えていきたいと考えます。
17) 難題が多いと思うがやはり建物は箱物ですから良くする程財政面や保守面、人材面かかることから、シンプルで丈夫で入場料もとれて、交換や、修理、保守のし易い施設造り、対応のできる人材の確保(劣化する前の点検)も必要と思います。
18) ガーデンビーチなどはプールから水遊びのできる公園に変更し、公園内に公正公平な入札による民間企業を活用としたカフェやレストランができれば、市民の活用も増えると思います。
19) 市民からアイデアを募るのは良い方法だと思います。ただ、何も無く募集するだけですと集まりも少ないと思いますので、懸賞金の形を取ると本気で考えてくれる市民も増えると思われるのと外部コンサルより予算が少なく済むと思いました。指定管理も公共サービスの維持のため必要と思われますが、行政と市民と一緒に頑張れる公共施設づくりも良いと思います。また、国や県が公共施設に特化したコンサル会社は数社と委託契約をして市がそのコンサル会社を活用できる仕組みがあると良いと思います。
20) 鶴瀬西交流センター（理想的な施設と思います）身近にもあればいいなと思います。
21) 武蔵野プレイスのようなところ。と、廃校になるような古いところをリノベーションして”よそゆきじゃない”ところがあるといいバランスかもと思いますが、廃校になりそうなものがあるかどうか分からないので好き勝手書いちゃいました。まとめるのが大変だと思いますが私たちの子どものためによりしくお願いします。たぶん公共施設を使う人の変化って性別や年齢だけでなく、そもそもその人となり、というか、姿勢というか人間性も大きく影響してくると思います。市民性まで引き上げてくれるようなわくわくする公共施設があると嬉しいですね。ららぽーとの公共施設版というか。
22) 公共施設の在り方は、建物のみだけではなく、行政運営全般で考えなければならない課題、管財課が中心になる事は止むを得ないが是非とも、本市行政の大きな課題として捉える体制を組んで欲しい。
23) 利用者の利便性を第1に考えてほしい。設備や機具を高度にするだけでないと思う。避難場所である事も忘れてはいけないと思う。
24) 複合施設になったとすると、高齢者利用の方が多いと健康に不安を持っている人や、既応性の人に対する初期対応の看護師などの配置の考えは。
25) 公共施設は、民間活力を利用した施設が良いのではないか。施設内にカフェなどあれば、施設を利用する人が増すと思う。

## 6. 第2回の調査結果

### 問1「例えば市内の学校を建て替えることになった場合、学校にどんな機能を組み合わせると効果がありそうですか。」

○自由回答欄に記載いただいた内容は、次のとおりです。

1)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<公民館>+<図書館>+<カフェ>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>学校は地域の中心となる。公民館も同様である。子どもとの交流や見守りができる。学校の夜間の利用ができる。図書館はすべての分類を蔵書するのではなく、分野別に学校を割り当てる。図書館の併設により子ども達も利用できる。カフェを設ける事により地域の人達の親睦の場所となる。課題は皆が集まりやすいように市民バス(有料)を用意。広い駐車場も必要と思います。公園。</p>	

2)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<防災施設>+<発電設備(例：太陽光パネル)>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>通学する児童・生徒の安全、保護者の安心、教職員の負担増の回避を最優先で考え、不特定多数の利用者が平時から出入りする施設とすべきではない。</p> <p>緊急災害時には避難場所として利用されることを考慮していただき、有事には避難者が安心して過ごすことができる環境となるよう設計していただきたい。校舎屋上は、デッドスペースとなりがちなので、そこに発電設備を設置することでスペースを活用でき、有事の電源確保にも有用と考える。</p>	

3)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<集会所>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>集会所は面積・部屋数が少ないので単独での設置ではなく、小・中学校に組み込むと良いと思う。</p> <p>効果：学校に地域の大人が出入りすることで防犯効果もあり、災害時の避難所作り、運営の戦力になっていただける。</p> <p>効果：校庭、体育館の利用団体の練習等の際の控室その他として利用しやすいものと思われる。</p> <p>課題：集会所での飲食の様子を児童に見えないようにする。音や声についても配慮が必要である。</p>	

4)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<学童保育>+<図書館>+<公民館、地域交流センター>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>小学校区ごとに、まちづくり協議会活動ができるようにする。</p> <p>小学校+学童保育+公民館・交流センター+高齢者福祉+子育て支援をまとめるようにし11の小学校を複合施設化して、これからはずれる集会所等は全てなくす。</p>	

5)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<小中一貫校>+<保育施設、学童施設> +<高齢者施設、子ども支援センター>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の整備で第1に考えるのは、小学校の存続なくして地域の人口減少を抑えることはできない。そこで、小中一貫校を整備し、併せて保育施設、学童施設を併合させ子どもたちを同一の学び舎で共に生活することでの地域のつながりが強くなり、効率的な運用が期待できる。また、施設管理の面でも大きな経費削減を図れると思う。</li> <li>・一方で、教員免許の問題など法的制限もあるが、教師も同じ施設で共に活動することでの相互援助。情報交換など教育の質的向上が図られると思う。</li> <li>・また、立替でない校舎の設備、トイレや手洗い場などの問題で既設の建物では困難である。</li> </ul>	

6)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<学童保育>+<図書館(市民)>+<プール(市民)>+<市民体育館>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>課題としては、より広い敷地が必要となる。各学校内にも存在するとは思うが、市民も使える規模の図書館やプール、体育館があれば様々な人々がより集まりやすい。ただ、不特定多数の使用の場合セキュリティ面や近隣への騒音など配慮が必要となると思う。館物の大きさの問題、貯蔵・保管できる場所、衛生面も考えなくてはいけない。学童は、小学校とセットで考えるべきだと思う。体育館は、学校行事に影響のない範囲内で貸し出しできると良いと思う。</p>	

7)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<老人デイサービス>+<障がい者就労支援施設> +<居宅介護支援事務所>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>児童や生徒に就労体験をさせる場をつくる。それによって地域には様々な複合的ニーズが存在、さらにそれを解決する仕事があることを知ってもらおう。既に川越市等では実施されていると思います。</p>	

8)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<図書館>+<資料館>+<体育館>+<放課後児童クラブ>+<公民館> +<集会所>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校は近い場所にあることも多くむしろ別にする必要がない。</li> <li>・図書館、資料館は、学生が利用することが多いので、かわりに図書室不要。</li> <li>・体育館は多くの敷地がいるため集約し効率よく利用した方がよい。</li> <li>・公民館、集会所の利用率は。多目的利用できる集会スペースを各々効率的に利用したらどうかと。</li> </ul> <p>(例) 勝瀬小、勝瀬中、ガーデンビーチ、公民館。プールの利用のメインは夏、通常であれば学校は夏休み期間とかぶる期間長いガーデンビーチ、周辺施設の利用効率どうですか。多階建ても考慮。</p>	

9)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<福祉活動センター>+<特別支援学校(教室)>+<防災備蓄倉庫>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>災害時に避難した場合、障がいのある方々の避難先が、普段の学習の場だったり生活空間だったりしている場所であれば、避難しやすく感じるのではないかと思います。学校と併設することにより、子どもたち同士の日常をお互いに目にすることにより、有事の時の助け合いも生まれやすくなるように感じます。</p>	

10)

<b>&lt;学校&gt;</b>	(空欄)
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>今後、子どもの数が減っていく中で、今の小学校区の区割でいいのか。子どもの数が増えている地域と減っている地域を明確にし、なぜ増減が起こったのか、その原因を見極める必要がある。その上で小学校、中学校の統廃合を含め、規模を拡大することだけを考えるのではなく、SDGSの観点から建替を検討すべき。全て学校にプールは必要か。学校区はそのままいくなら、規模を縮小した学校にすることも検討すべき。例が再編で施設を大きくしたものしか出ていないのは問題。</p>	

11)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<児童クラブ、児童館>+<特別支援学級>+<障がい者福祉>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>子どものうちに多様性のある社会への視点を養うために、上記施設を同じ敷地、又は近くに配置集約する事を考えた。</p> <p>リスク管理として不特定多数が出入りする施設において、入退所についての確認を行う事が必要と思われる。その際、子どもと大人の分別、ゲストと通常利用者との区別などの必要があると思われる。</p>	

12)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<防災備蓄倉庫(危機管理施設)>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 危機管理対策。</li> <li>2. 学校図書室の充実。子ども、小学生から図書、読書になじむ習性をつける。</li> </ol>	

13)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<福祉施設>+<防災拠点>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>現状でも、小学校には放課後児童クラブや、デイサービスセンターが併設されており、効果が確認されていると思います。今後はそれらの施設の内容をさらに充実させていく事が望ましいと。又、昨今の災害の発生状況とコロナ禍による新しい生活様式をふまえ、防災対応のさらなる充実を計って行く必要があると思います。元々、広い敷地を持つ学校を有効的に使っていただきたいです。</p>	

14)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<b>&lt;図書館&gt; + &lt;国際交流&gt; + &lt;生涯学習&gt;</b>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>それぞれの個性で学ぶ意欲、調べる力。図書館読み聞かせボランティア等に参加、未就学児との接点。富士見市も外国の方が多くなり、その割に接点がなく、子どもの頃から外国の人との接点を持って多様な考え方が育てられるよう、いくつになっても学ぼうとする希望が持てるような施設。</p>	

15)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<b>&lt;図書館&gt; + &lt;資料館&gt;</b>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>教育施設を併設させることで地域住民の学習拠点、児童の交流の場として機能できるのではないか。</p>	

16)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<b>&lt;避難施設&gt; + &lt;市立幼稚園&gt;</b>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>効果：避難路が分かりやすい(避難施設)。他都市で実施されているが、登校が小学生と同じで安心、希望者全員行ける(市立幼稚園)。</p> <p>課題：収容人員、食料や水の確保、プライバシーの確保(避難施設)。下校時間が異なるので親の迎えが必要。他都市では年長のみで、それ以外は他園へ行っているため、年少・中・長全て受け入れることが理想だが、スペース、人員キャパシティ、教員の確保が課題(市立幼稚園)</p>	

17)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<b>&lt;図書館&gt; + &lt;ダイサービスセンター&gt;</b>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>子どもの読書習慣離れ(スマホ)が進む中で、学校の図書室にない多種多様な本を扱う図書館を並設することで、卒業後も本の興味を持つ子どもが増えることが期待できる。子どもと高齢者の交流が増えることで核家族の子どもには高齢者に接する機会を作り、少子高齢化に対する理解、介護の仕事体験ができる。</p>	

18)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<b>&lt;高齢者福祉&gt; + &lt;学童保育&gt; + &lt;保育園&gt;</b>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>高齢者が学童・幼児と触れ合うことによる自分の役割を見つけ活力が生まれる。学童・幼児にとっては、お年寄りをいたわる気持ちが育まれ、思いやりやマナーが身に付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者メリット—活動量増化、脳活性化、笑顔が増える、生きがいを持てる。</li> <li>・学童・幼児メリット—いたわる気持ち、あいさつやマナー、知識向上、しつけ。</li> </ul> <p>&lt;課題&gt;スタッフの人材不足、共にトラブル、感染症のリスク</p>	

19)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<b>&lt;学童保育&gt; + &lt;地域交流&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 今後の少子高齢化を考えると「箱」の有効利用は必須。昼間だけ使用の「学校」が終わればそのまま「学童保育」、過去には年配の方々の意見を聞いていたはず。それがなくなったから様々な事件・事故も発生しているのでは。大人が子どもを見る事で家庭での会話や少子化にも歯止めがかかるのではないかと考えます。今後自分も老いていった時、ボケないとも限らないので若い方々との交流は刺激になるはずです。 課題とすると文科省、厚労省と役所の管轄を越え、外部団体への委託の問題でしょうか。	

20)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<b>&lt;避難所&gt; + &lt;文化会館&gt; + &lt;集会所&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 地震、台風、有事発生時の避難所としてスペースを活用、高層化、空きスペースを確保。	

21)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<b>&lt;子ども食堂&gt; + &lt;学童保育&gt; + &lt;デジタル機能&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 家庭に問題がある子ども達だけでなく、(子ども達)誰もが利用できるために、朝・夕(早朝や夜など見守りが必要)に食事が提供できる場所があると良い。(親の急病、感染症コロナ対策のような。) 学校全体がデジタル機能を備えて子ども達の将来に備える。	

22)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<b>&lt;子育て施設&gt; + &lt;飲食店&gt; + &lt;学童保育&gt; + 公民館&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 学校と子育て施設、飲食店、学童保育が組み合わせる事により、子ども食堂等も含めた統合的な子育て支援施設としての機能を持たせる事ができる。	

23)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<b>&lt;資料館&gt; + &lt;文化財整理室&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 文化財の展示や、整理作業の様子をとおして社会科学習を深めることができる。	

24)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<p>&lt;図書館&gt;+&lt;体育館&gt;+&lt;放課後児童クラブ&gt;          +&lt;文化財整理室、文化財収蔵庫&gt;          +&lt;公民館、交流センター、コミセン&gt;+&lt;市民館窓口、出張所&gt;          +&lt;子育て支援センター(サービス)&gt;+&lt;カフェ&gt;</p>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柔軟な運用によりさまざまな市民が利用できる。</li> <li>・子育ての方達が気軽に訪れることができる。</li> <li>・児童が学校～放課後の時間まで連続して利用しやすくなる。</li> <li>・コミセンと連携し、文化的な多世代交流を図ることができる。</li> <li>・利用者が多様化することで、駐車場の混雑や利用上の混乱が懸念される。</li> <li>・施設内の動線が複雑になり、セキュリティのことを分けやすくするために建物が大きく(面積)になってしまうことが懸念される。</li> </ul>	

25)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<高齢者福祉>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>学校との機能組合せは、不特定の機能の組合せは、防犯上問題がある。この組合せは子ども達、高齢者にとっても教育的にも高齢者の意識向上にも効果があると思います。</p>	

26)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<学校>+<学童>+<高齢者>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>少子高齢化への対応、小中・小中高の統合、ゾーンの有効化・活用、市役所の機構の見直しが必要。</p>	

27)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<公民館>+<防災備蓄倉庫>+<子育て支援>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>学校区の地域の特性等あるが、公共施設。公民館を道挟んで小学校がある場合は統合し、広く活用できるような複合施設はどうか。</p> <p>学校区又は近隣区からの避難者対応のできる防災倉庫が必要ではないか。</p> <p>学童保育もできれば欲しいところです。</p>	

28)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<社会教育施設>+<福祉施設>+<防災施設>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>子どもたちの学びの場、地域住民の生涯学習の場、老人デイサービスが一体化することにより地域の教育、生涯学習やコミュニティ形成の拠点施設となり、富士見市の活性化につながる。</p> <p>課題としては防犯体制が少し難しくなる。</p>	

29)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<児童館> + <図書館>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>放課後、学校の敷地内に児童館や図書館がある安心感と、授業中に児童館や図書館などの充実した施設を使える機会があること。一般利用者や未就学児に接することにより相乗効果が生まれると考えられます。課題としては、防犯面でそれぞれの利用口や動線に気を配ることが必要と思われます。</p>	

30)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<学童保育> + <図書館> + <集会所> + <防災(拠点)>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>娘の通うつるせ台小学校をイメージしました。つるせ台小は市内で1番新しいですが、以前の鶴瀬西小の時代からTRCの図書館が併設されたすてきな環境の小学校です。今のイメージですが、町会の活動拠点である集会所としての機能も取り入れるとよいと思います。子どもたちが元気に通っている日中ではなく、夜に、校区内の大人(町会に限らず)が活用できると思います。</p> <p>また今もやっているとありますが学童は学校の時間帯使わないので、貸しています。私は娘が幼稚園に通うまで、サークル活動を学童の場所を借りていました。子どもにとって数年後に通う学び舎で遊ぶということがとても後々にとっても良いかなあと、思いました。</p> <p>防災は、避難所になってからお世話になるのではなく日常から使えるといいと思いました。</p>	

31)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<公民館> + <出張所>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>小・中の統合は、市内の学校の配置状況から十分可能な方法と思われる。また、公民館の統合も位置的に可能な地区があると思われる。独立した出張所は市内では少なく、公民館やコミセンの統合も視野に入れるべき。学校は国の補助金の縛りがあるので、統合時期を見定める必要がある。なお、学校は学童保育機能を有するものとする。</p>	

32)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<図書館> + <高齢者福祉> + <防災備蓄倉庫>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>ある程度の静かさを守り、学校に迷惑がかからないようにする。高齢のために、デイサービスセンターを備えて、高齢者と子ども達が交流できるようにする。学校が地域の避難所に指定されていることが多いので防災備蓄倉庫を置いて備えておく。</p>	

33)

<b>&lt;学校&gt;</b>	(空欄)
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 学校との複合施設は特定された人が利用できる物が良いと思う。不特定の者の出入があると、安全がおびやかされるので。 施設の利用案内や、問い合わせには電話案内でプッシュボタン1は〇〇、2は△△と言うように民間が良く行っている方法にすると良いのでは。大きな音や声の発する利用と静かに利用する使い分けがあるので、同居しないように願う。後々のメンテナンスも大事。	

34)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<保育園>+<公民館>+<飲食店>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 共働き家庭が多く保育園を増設することで、安心して働くことができるのではないか。	

35)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<市民体育館>+<保育所>+<障がい者福祉>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> ・上記が組み合わせる事で学校、保育所、障がい者の子どもたちにとって、課外カリキュラムが組みやすくなること。 ・また、幅広い年齢の施設が1つになる事で、異年齢の子ども同士の交流があり、豊かな心を育む。	

**問2 「例えば市内の公民館を建て替えることになった場合、公民館にどんな機能を組み合わせると効果がありそうですか。」**

○自由回答欄に記載いただいた内容は、次のとおりです。

1)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<カフェ>+<児童館、子育て支援施設>+<元気な老人の為の施設>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>公民館は地域の交流の場である。そこに児童館を併設することにより子どもや親子が集い、老若男女の交流ができ、子育て支援施設を設ける。児童館と老人施設を組み合わせると高齢者と子どもとの交流をすることができ、高齢者が生きがいを感じる事ができる。公園</p>	

2)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<飲食スペース>+<カフェ>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>公民館での活動に参加した後、ちょっとした話合いやふりかえりを行いたい際に飲食できるスペースやカフェが併設されていると集いやすく、交流も深まる・広がるのではないかと。また、そのカフェは、例えば、就労体験の場として活用されるものになっていてもよいように思う。「ふじみ野交流センター」のような内容の施設・設備に、飲食スペース/カフェが併設されていたら、申し分ない。(例えとして)</p>	

3)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<出張所>+<コンビニ>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>公民館・交流センター・コミュニティセンターに出張所機能を持たせる。</p> <p>効果：非常時、災害時に即対応できる核ができる。</p> <p>効果：地域により密着した施設になることでその地域の治安や周辺環境へのチェックやフォローがしやすくなると思われる。</p> <p>効果：施設への来館者が多くなることで地域コミュニティの形成が図れる。</p> <p>課題：職員の方々が全ての部署の職務についての知識が必要と思う。</p>	

4)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<小学校、学童施設>+<出張所>+<コンビニ、防災倉庫>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館の更新時には、地域の文化施設として防音設備のある小ホールが必要である。また、成人対象施設としてのみならず、小学校と併設して児童がこうして施設を近隣で利用できる環境が情操教育面から必要である。</li> <li>・出張所を併設することで、地域住民の来訪によりこうした施設の利用に目を向けたりもする効果も生じる。</li> <li>・併せて、多くの住民の憩いの場所として提供し、有事の際に避難場所として活動できる防災施設も併設する。</li> </ul>	

5)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;集会所&gt;+&lt;交流センター&gt;+&lt;コミュニティセンター&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 集会所は物理的に30施設あるのは、ある程度しかたないかも知れないが、合併できないのか。公民館と交流センター、コミセンの役割は違うのかも知れないが、1つの建物にまとめる事はできないのかと思う。 部屋割りなり空間なりを分けて使う事はできないのでしょうか。利用しやすくなると思うのですが。	

6)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;老人デイサービスセンター&gt;+&lt;カフェ（ドトールなど）&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 両者は延長線上にあると思います。要支援の前の人たちが公民館や一般のカフェに集まっているように思います。これらを一直線上に置くことで、利用者の把握もできると思います。	

7)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>(空欄)</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 公民館・集会所、単独の施設として存在する必要があるのでしょうか。基本的にどこかの施設の一部で良いのでは。 前述以外に、交流センター、コミュニティセンター等々、公民館・集会所の利用状況を把握し、利用シーン等を今一度、棚卸ししてから、施設統合を検討した方が良いのではないかと思います。	

8)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;公園&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 公園も災害時に避難できるようなシステムになった備品が設らえてあるもの。例えば、ベンチが担架になるような物等です。公園にテントを張っての避難等が今後起きてくるのではないかと思います。	

9)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>(空欄)</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> そもそも公民館の役割を考え直すべき。箱ものばかり作るのではなく、公民館とは何を目的に運営すべきか。市民にとってどんな施設であるべきか。そうした青写真もなく考えるべきでない。 富士見市にとって、公民館はどう今後活用することが市民にとって望ましいのか。	

10)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;保育所&gt; + &lt;高齢者福祉&gt; + &lt;出張所&gt; + &lt;直売所&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 保育所と高齢者福祉施設の併設は子どもや高齢者双方に、良い影響があると聞いているのと、出張所があることで、送迎時に必要な支払や手続ができる。 リスクは、保育所への不特定の人々の入場、高齢者の感染のリスクが考えられる。	

11)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;ふるさと地域資料コーナー&gt; + &lt;危機管理施設&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 1. 地元、富士見市を知るためのコーナーを設け、各種のチラシ、パンフ、地域誌などを一括して見られる、持ち帰りできる施設が必要。条例集など市政に関する資料も。 2. 公民館は避難箇所になっているが、面積、広さは大丈夫か、非常用品の備蓄は大丈夫か。避難経路(例えば鶴瀬公民館、館区の)の周知は充分か。大きい震災、防災対策等、いつ起こるか分からない、万が一に備えよう。	

12)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;出張所&gt; + &lt;福祉施設&gt; + &lt;防災拠点&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 今後の高齢化社会をふまえ、一か所で様々なサービスを受けられる事は、大きなメリットと思います。防災拠点としての充実と、本部機能のバックアップ施設としての役割も考慮してほしい。	

13)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;出張所&gt; + &lt;子育て支援&gt; + &lt;カフェ&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 子育て中の人々が気軽に利用ができて、自治にも気軽に参加ができるようになればいいと思うのですが。カフェでひと呼吸もできたら良いと思います。	

14)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;児童館&gt; + &lt;放課後児童クラブ&gt; + &lt;高齢者福祉&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 様々なコミュニティ活動ができ、全世代の交流の場が生まれる場。また児童・老人等に対して各種の福祉サービスが一本化できるのではないかと。	

15)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;大規模図書館&gt; + &lt;市の特産品売場&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 効果：にぎわいの創出、広範な年齢層の集い(図書館)。市民にも特産品を知る機会になる(特産品売場)。 課題：既存図書館との差別化ができるか、用地確保できるか(図書館)。売るほどの特産品があるか、採算性のあるものであるか(特産品売場)。	

16)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<カフェ>+<公衆浴場>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 公民館を利用している市民は、ごく少数と思われます。(存続するならば)多くの市民に活用してもらうならば、カフェや人気の浴場(民間企業含む)を併設して、公民館を利用するメリットを多くの市民にアピールしていく。公民館としての本来の機能が分からなくなってしまうかも。	

17)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<市民活動>+<若者サポート(社会参画支援)>+<家庭支援プログラム>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> ・市民活動→ワーク活動、コミュニケーション活動→活性化 ・若者サポート→ワーカーへの支援→税収の増加 ・家庭支援→地域活性化、地域福祉の強化 <b>&lt;課題&gt;</b> スタッフの不足、NPOの支援不足	

18)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<高齢者福祉>+<カフェ>+<図書館>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 公民館で行うワークショップ等、わざわざ出かけなくとも参加したり、職員の負担も一時的には楽になったりするのでは。カフェの運営も高齢者等の市民が行う事によって安価に、雇用も増えて良いのでは。 図書館併設とすることで、高齢者の交流も図れる。 課題とすると、静かな空間をどうするかではないか。	

19)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<高齢者施設>+<駐輪所>+<集会所>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> イベント開催時以外のスペース有効活用。駅の近くに建設し、駐輪所による収入を確保。	

20)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<健康広場>+<中年のひきこもりの人達のコミュニティ> +<デジタル機能>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 「8050」問題の事を考える時、将来的に多くの人が行き詰まるように思えました。すぐに社会に入っていけない方々のために、サポートシステムや高齢の方々と交流できるような場があればと考えました。	

21)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<保育所>+<集会所>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 子育て世代と地域の高齢者の交流する場となりコミュニティが生まれる。若い世代は年長者に子育てのノウハウを学び年長者は子どもから元気をもらう事ができる。	

22)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<飲食店> + <図書館>
<考えられる効果や課題> 社会教育の幅を広げるとともに、ファーストフードなどを配置し、民間参入と市民の利用者の足を公民館に向けてもらう。	

23)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<集会所> + <交流センター> + <出張所>
<考えられる効果や課題> 施設規模に制限があり、学校がその地域に無ければ検討してもよいがただでさえ敷地の駐車場がないため、利用者の多様化による混雑に対応できなくなることが懸念されることから公民館の複合化をしないでほしい。	

24)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	(空欄)
<考えられる効果や課題> 組合せについては、どれでも問題ないと思いますが、公民館の現状は和室、会議室(大、小)の組合せのみですが、特別な教室(陶芸、美術、囲碁、将棋)など特別な教室+人数に応じた(小、大)の教室を数多く作っていただき、いろいろな人がいつでも集まり、会話ができ、人と人のつながりが作れる施設があって欲しい。	

25)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<地域への解放>
<考えられる効果や課題> 具体的には表現が難しいが、セキュリティを強化しつつも地域の拠点として、より安全安心して利用できる施設としていく。	

26)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<出張所> + <高齢者福祉> + <地域包括支援>
<考えられる効果や課題> 行政の手続や福祉活動対応、地域を見守る高齢者安心相談センター等を兼ねそなえてもらいたいです。	

27)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<コンビニエンスストア> + <防災施設>
<考えられる効果や課題> コンビニには富士見市の地場産品も販売してもらい、公民館か、ただの集会や市民教室の場から、誰でも入りやすい場となる。また学校や公園だけでは足りない防災施設として地域住民の安全な生活に役立てる。	

28)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;高齢者福祉&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> デイサービスを利用することに難色をしめす方がいると聞いたことがあります。公民館利用から高齢者施設を知る機会になることや他の施設と高齢者施設を組み合わせることにより明るい活気ある雰囲気になりそうです。	

29)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;子どもの屋内遊び場&gt;+&lt;美術館&gt;+&lt;ホール等音楽施設&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> そもそも「公民館」を中心に考える必要があるのが、役所的というか縦割りだと思います。居心地の良い場所づくりでいいのではないのかなど。 大阪のキッズプラザのような大きな屋内あそび場と合体したら楽しいと思いますが、「公民館」をどうにかしようというのではなく「場づくり」じゃないかなど。 人の日常の中に「居場所」として体も心も寄り所にならなければいつまでたっても一過性のもの、若しくは一部の人だけのもののままだと思います。	

30)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;保育所&gt;+&lt;学童保育&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 生涯学習という分野を意識すると、小さい頃から公民館に接していることは良い事と思われる。また、双方の事業展開においても、効率的な面が、共同開催という点で生まれてくるのでは。可能な限り施設の統合を基本とすれば、施設の維持管理面でも担当課の負担、担当課職員の削減も検討できるのでは。縦割行政の現状や国・県の関係機関との統合後の連絡調整、施設の運営機能など、新たな対応、職員のスキルが求められる。	

31)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;出張所&gt;+&lt;地域交流&gt;+&lt;青少年活動&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 公民館に大勢の人が集まり交流を通して地域の中心的な場であってほしい。	

32)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;デイサービス&gt;+&lt;包括支援&gt;+&lt;食堂&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 子ども、大人、高齢者が顔を合わせ、会話したりするような方が良い。特定の団体が専ら利用しないようにしてほしい。用具等は最小限整備し(利用者が必要な物持参する。)	

33)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<b>&lt;図書館&gt;</b>
<b>&lt;考えられる効果や課題&gt;</b> 近くで、図書を借りることができる。	

34)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<商業施設>+<防災備蓄倉庫>+<高齢者福祉>+<医療機関>
<p data-bbox="260 264 592 297">&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p data-bbox="284 309 1430 387">災害時の高齢者に対応ができるように。災害が起きてもご高齢の方が、過ごしやすく体力が低下しないように。</p>	

**問3 「例えば市内の公共施設を建て替えることになった場合、その公共施設にどんな機能を組み合わせると効果がありそうですか。」**

○自由回答欄に記載いただいた内容は、次のとおりです。

<記載例>

<建替える施設>	<組み合わせる機能>
<考えられる効果や課題> ・ ・	

1)

<体育館>	<防災備蓄倉庫>
<考えられる効果や課題> ・体育館は敷地が必要なので、土地・建物を効率的に利用する。 ・そもそも富士見市に防災の備蓄ってあるのか。	

2)

<体育館>	<運動公園> + <商業施設> + <スーパー銭湯>
<考えられる効果や課題> スポーツ機能を有した施設を中心に、様々な施設を設置する事により、多世代のコミュニティを醸成すると市民の健康増進につながる効果を得られると思います。	

3)

<体育館>	<医療機能>
<考えられる効果や課題> 体育館に整骨院や、はり、鍼灸などを設置することをイメージしています。高齢者の利用に対応、又急なけが人の対応などに活やくしてくれます。	

4)

<キラリ☆ふじみ>	<健康増進センター> + <コンビニ等商業施設>
<考えられる効果や課題> 健康診断（集団検診）などはキラリ☆ふじみを使う事もあるし、健康増進センターは遠すぎるのと不便な場所なのでいざ利用するとなると大変な思いをする事になる。まとめる事はできないのでしょうか。何か商業施設が備わっていればと思ったのですが、すぐ近くにららぽーとがあるので必ずしも必要ではないのか。せめて小さなカフェでもあれば（福祉関係経営）良いのでは。日持ちするようなクッキーとか売店としてあればお互いに助け合いになるのではと思います。	

5)

<b>&lt;キラリ☆ふじみ&gt;</b>	<b>&lt;介護施設&gt;</b>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>高齢化が進み、団塊の世代が75歳以上に後2年で達するので、今後介護施設の耐用が増すため。</p>	

6)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<b>&lt;生涯学習施設&gt; + &lt;福祉施設&gt;</b> <b>+ &lt;行政施設&gt;</b>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>1つのモデルケースとして、すべての公共施設の機能を持った施設（エリア）の構築を検討していただきたい。※現在の市役所のエリアの発展系として。</p>	

7)

<b>&lt;学校&gt;</b>	<b>&lt;外国人滞在施設&gt;</b> <b>+ &lt;インターナショナルスクール&gt;</b> <b>+ &lt;インターナショナルカフェ&gt;</b>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>国際化が進む中、英語等望む住民が多くいます。市として外国人を受け入れ、異文化交流もできればと思います。都内にはインターナショナルスクールがありますが、富士見市にあっても良いのではと思います。市のグローバル化が進みます。</p> <p>&lt;課題&gt;スタッフの不足、外国人増化による犯罪増化。</p>	

8)

<b>&lt;公園&gt;</b>	<b>&lt;図書館&gt; + &lt;プール&gt;</b>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>これからの若い世代に、富士見市の魅力や、特徴をアピールするために、現在バラバラになっている公共施設を集約する岩手県のオガールプロジェクトはいい例です。</p>	

9)

<b>&lt;公園&gt;</b>	<b>&lt;防災拠点&gt;</b>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>学校を避難所にする事にもキャパや設備や期間に限界があるように思え、標高の高い場所に防災公園を増やしていく方が、これからの備えになると思います。</p>	

10)

<b>&lt;図書館&gt;</b>	<b>&lt;各種学校&gt; + &lt;出張所&gt;</b> <b>+ &lt;保育所、放課後児童クラブ&gt;</b> <b>+ &lt;カフェ、ワーキングスペース&gt;</b>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化に歯止めをかけるためには、子育てしやすい施設配置である事も大切だと考える。学校と児童クラブ、保育所全てに子どもを預けている時のお迎え、送りが分散していると親は大変。</li> <li>・リスクはやはり子どもがいる施設に不特定多数の人が入る事が考えられる。</li> </ul>	

11)

<b>&lt;図書館&gt;</b>	<展示展覧、静かに見てまわれる物>
<考えられる効果や課題> 図書館の利用者が少なくなっている。	

12)

<b>&lt;小学校&gt;</b>	<中学校>+<学童施設>
<考えられる効果や課題> ほぼ施設の耐震化も終えたかとは思いますが、今後の少子化と施設の一体化を考え、他地域の同施設を手本とし、建設費・維持費・運営等をより良くするためには、これしかないのでは。 学童を併設することにより、中学生にも参加してもらい、「福祉」に興味を持ってもらい今後増々深刻化する高齢化への取組にもなるのでは。	

13)

<b>&lt;小学校&gt;</b>	<保育園>+<公園、映画館等>+<図書館> +<シルバー施設(老人ホーム等)>
<考えられる効果や課題> 多世代が交流できる施設。自然に。気が付いたら人が育っていたという施設。社交場、銭湯のような。世代が分断されないような、誰も1人にしない、陽だまりのような場所になるといいなと思う。	

14)

<b>&lt;ガーデンビーチ&gt;</b>	<公園>
<考えられる効果や課題> ガーデンビーチはプールを廃止し、小さな子どもが水遊びのできる噴水広場と公園としたい。年間通しての運営費の赤字と改修費も安価にできると思う。	

15)

<b>&lt;健康増進センター&gt;</b>	<他施設>
<考えられる効果や課題> 健康増進センターは、設置時には健康診断機能を持った画期的な存在であったと思われる。保健所の撤退や、市内に大きな病院ができるなど改めて必要意義を検討する必要がある。増進センターの敷地を考えると、あの場所に複合施設を建てることは可能と思われ、例えば、保育所の統合など子ども中心の施設をイメージした拠点とするのも良いのでは。保健師の状況や現在の機能など、施設の課題だけでは計画できない課題も多く有ると思われる。	

16)

<b>&lt;子育て支援&gt;</b>	<学童保育>+<地域交流>+<カフェ>
<考えられる効果や課題> 子どもを取りまく環境は決して良くない。そうした中で地域交流の中から子育てを支援するそんな地域であってほしい。	

17)

<b>&lt;児童館&gt;</b>	<図書館、学習スペース> + <交番>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>とくに今の時代の子どもたちは安全に遊べる場所が限られていると思います。また学習するスペースも限られていると思います。これらの機能を複合的に有した施設を整備すると利用しやすいと思います。現在でもピアザの横にある交番は、セキュリティ確保という意味で大きいと思います。</p>	

18)

<b>&lt;集会所&gt;</b>	<高齢者サロン> + <未就学児の施設> + <カフェ>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>集会所の利用は少ないと感じます。もう少し解放して、高齢者のサロンや未就学児の遊び場等に活用すると良いと思います。カフェでゆったりとした時間を過ごす事も必要だと思います。公園</p>	

19)

<b>&lt;地域交流オープン施設&gt;</b>	(空欄)
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>(例) 西交流センター 1F</p> <p>いつでもフリーで使えるオープンな場所として気軽に使える、交流できる場は便利。</p>	

20)

<b>&lt;庁舎&gt;</b>	<公園> + <イベント会場> + <避難所>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>市役所は駅から遠い、徒歩で行く人は少ない。駅の近くに建て替える。</p>	

21)

<b>&lt;市役所&gt;</b>	<健康増進センター> + <子ども未来応援センター> + <老人福祉センター> + <市民福祉活動センターぱれっと>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>効果：「子育てするなら富士見市で」に関する部署が同じ建物にあることで機能がより強化されると思われる。また、利用者が足を運びやすくなる。</p> <p>効果：福祉関係者等が使う施設を集約することで、施設内での連携や管理その他もしやすくなる。</p> <p>課題：水害等の心配のない敷地を確保できるかどうか。</p>	

22)

<b>&lt;大きな施設（市役所・図書館）&gt;</b>	<コンビニ> + <カフェ> + <公園>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>(空欄)</p>	

23)

<b>&lt;コミセン・出張所&gt;</b>	<文化施設、多目的ホール> +<子ども支援センター> +<民間活動ブース>
<考えられる効果や課題> ・みずほ台と針ヶ谷コミセン(出張所を含む)を統合し、みずほ台、針ヶ谷地区のまちづくりの活動拠点として駅近くの農地を活用して複合施設を整備する。 ・現況のコミセンでは防音対策等からコンサート等ができないので文化の不毛地帯といわれている。このため、老朽化に併せて小ホールや子ども支援センター、NPOや各種団体が利用できる多目的スペースを設け、地の利を活用した館運営を図ることができ、収益も見込める。 ・現行のみずほ台コミセンは、保育施設や集会所とし、針ヶ谷コミセンは、防災公園として整備する。	

24)

<b>&lt;公民館&gt;</b>	<商業施設> + <駐車場>
<考えられる効果や課題> 広大な駐車場があれば、と公民館を利用していた時に何度も思いました。限られた土地では無理となった場合、商業施設の駐車場を併用できる形が良いのではないかと思います。地場産センター等が入る施設で、レストランもあり、地域の特産物で作られたメニューがあると富士見市在住でありながらなかなか食することができない食べ物に出会えるかもしれないと思います。	

25)

<b>&lt;保育所(園)&gt;</b>	<高齢者福祉> +<児童館、放課後児童クラブ> +<地域交流スペース(交流センター、コミュニティセンター)>
<考えられる効果や課題> 目的は地域福祉の推進のために高齢者・児童など世代を問わず共生、交流の場になること。高齢者は子どもと触れ合うことで笑顔になるし、核家族のなかで子どもたちにとっても、多世代と触れ合うことが成長につながる機会にもなるのではないかと。	

26)

<b>&lt;中学校&gt;</b>	<小学校>
<考えられる効果や課題> 今後統廃合の可能性があるのであれば、中小学校も集合させると思われる。ただし、場所によっては遠くなる生徒も出てくると考えられ、不公平になる場合もある。	

27)

<b>&lt;宿泊施設&gt;</b>	<b>&lt;市民体育館&gt; + &lt;医療機関&gt; + &lt;商業施設&gt;</b>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>この辺りでは、体育館と宿泊施設だと嵐山の方までいかなければなりません。オリンピック青少年センターも都内にありますが、経済成長を考え、富士見市で上記のような施設があると、さいたま市、所沢市、川越市の方々も利用するのではないかと思います。</p>	

28)

<b>&lt;商業店舗&gt;</b>	<b>&lt;市支所&gt; + &lt;図書館&gt; + &lt;屋内外運動施設&gt;</b>
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>複合できるところ(地域によって不便なところを施設1本で多機能な手続ができ、また、コミュニケーションのできる統合体建物)はできる限り組み合わせ、1か所で何もができる建物で欲しいと思います。</p>	

29)

<b>(空欄)</b>	
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <p>組み合わせばかり考えるのではなく、本当に必要なのか、なぜ必要なのか、使用が少ないならなぜか。今、それぞれのランニングコストはいくらか、フルスペックの行政サービスが無理ならば、本当に市役所がやるべきことは何か、そうしたことから考えるべき。</p>	

30)

<b>(空欄)</b>	
<p>&lt;考えられる効果や課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・現在の集会所機能、現状を継続できるようにしてもらいたい。町会で使用したい状況が多い。パトロール、町会の会議(事業)、市委嘱(福福)会議、集いなどが多く、共用施設だと日程の申請など、2か月前とか前に決めなければならず、町会運営上、支障がある。現在、共同施設に吸収された、町会運営を再確認してもらいたい。</li></ul>	

#### 問4「公共施設に関することでお気づきの点やご意見などをご記入ください。」

○自由回答欄に記載いただいた内容は、次のとおりです。

1)

公共施設は不足していると思います。多機能化によって利用範囲は広がり便利になると思います。ただし、多機能化しすぎると使用する制限や使い勝手が悪くなる可能性もでてくると思います。

多機能化して皆が心地良く使う為の使用制限(利用規定)をしっかりとすることだと思います。利用する人が特定の人だけが長く使用することなく利用者の回数制限等も必要だと思います。

2)

ある施設(特定の施設という意味ではなく)において想定される主たる利用者ばかりが利用するものではなく、そこを訪問・利用することはないと目される市民にも立ち寄ってもらうことを仕掛けることで、市内の活動や課題について関心をもってもらうキッカケをもたらすことができるのではないのでしょうか。

公共施設が特定の利用者だけに利するものであってはならないと考えます。

利用者にとって公共施設にアクセスしやすいことは重要ではありますが、市内に広く遍在させる必要はなく、その施設へのアクセス手段を設けていただければよいのではないのでしょうか。(市の負担減を考えると施設を遍在させずに、偏在させる方が効率的な運用を可能とするのではないかと、と思います。)

3)

1. 特別支援学校、みずほ学園は交通の便が悪いと思う。この2施設を市で設置していることについてありがたく感じ、誇りにも思っている。市民みんなで常に見守り、支えていくことが大切だと思うので、教育相談室、教育委員会と合わせて市役所の近隣に設置しても良いと思う。
2. 各施設の修繕工事等の回数や費用を抑えるために建築工事の際に建材や建具等について慎重に吟味するようにしてほしい。
3. 身体障がい者、高齢者、子ども連れ等の方が快適に施設を利用できるように常に配慮することをお願いしたい。
4. 公園や公共施設に災害に対応できる機能を設置して、かつ、市民に分かるように公開して表示をすると良いと思う。
5. 小・中学校について、児童・生徒数が減少しても統廃合はできるだけしないようにして、他の施設を組み入れるようにする。安全・安心な登下校を確保することは大切だと思う。

4)

- ・ 公共施設は、市のマスタープランの掲げる7つの地域区分を基本として、その地域に沿った公共施設の整備が地域住民にとって納得できるものになる。
- ・ 3村合併後における各地域の発展状況や交通網や区画整理の状況などから考え整備していくことも大事な要素になる。地域の発展に貢献した地域にはそれなりの対応が求められる。
- ・ こうした観点から、公民館、出張所は7つの地点に整備又は併設していく。そこには、銀行などがない地域には郵便局等を併設していくことが地域住民にとって大切である。
- ・ 地域の一般交通機関であるバスの運行状況などを考慮して、地域住民の利便性の向上が図れる施設を配置し、上記の施設の併用を行っていくことで住民の理解を得られるものになる。
- ・ 特に、西みずほ台3丁目東部と針ヶ谷1丁目西部のエリアにある農地、この有効活用を早急に図ることが地域住民の願いでもあり、急務と考える。
- ・ 最後に市役所の立地状況から、水田地帯の地盤の問題や水害対応から考えるとできるだけ早く、移転や立替などの再構築を考える必要が大であると思う。

5)

日常生活において公共施設を利用する機会が少ないので場所はどこなのか、また、どのように利用するのか、使用料はいくらなのか等、知らない事ばかり。今回、少しでも現状と先々の事を知って今後の事を考える良いキッカケになったらと思っています。今回は、知らない事だらけの状態アンケート用紙に思いつくまま記入しましたが、少しは他の地域の事例なども知り良かったと思っています。

6)

できればウェブ上のアンケート(グーグルフォームなど)で実施していただけると助かります。よろしくお願いします。

7)

市の公共施設ごとに具体的にどんな機能が必要なのか、また、現在の所在地や人口の分布などからどの場所にあるのが適切か、判断するには知識が少なすぎると感じている。そのためにワークショップがあるのかと思っていた。オンラインとかでもできなかったのかと思う。

基本的には、利用時間帯や利用率などで集約していくべきだと思う。広い敷地が長い時間空いているのは根本的に何とかすべき。収入が減るなら少しでもくい止めるべきだし、カットすべき施設も出てくるのはいたしかたないと考える。複合施設の利用の日程調整など課題にあがるが解決できることだと思うし、すべきだと思う。

《逆に質問です》市役所やその周辺施設は、防災面で立地条件が良くないのではと思いますが、何か対策や意図があるのでしょうか。

8)

現在あまり公共施設を利用していませんでしたので、アンケート形式はとても難しく感じました。頂いた資料を見ていると、全国で工夫がされている内容ばかりで、目を見張るものばかりでした。しかし、市民の税金で賄う公共施設の時代ではないのでは、とも思いました。新しい時代の新しい公共施設&官民施設ができれば、また利用しようと思いました。

9)

規模を大きくすれば、一時はコストが下がるかもしれないが、ランニングコストや30年後の建替時に建替できないなど将来の問題が出てくる。事例も合体させた例ばかりでなく、規模小さくして成功している例ものせるべき。これでは結論ありきのアンケートです。また民間の力を活用というのも問題ありです。実際、富士見市の図書館は蔵書のレベルがかなり下がっています。図書館は何のためにあるのか。そもそもの理念がなく数字ばかりをみているから、こうなるのでは。

全国にはもっと先進的取組をしているところがあります。補助金ではなく国から交付金をもらうくらい、先進的取組をしたらいいのでは。そもそも資料もマンガなんか使わずに。市民をバカにしています。

10)

- ・こちらからは見えにくい点での、機能として重視している所を集約できるものについては、集約する事ができるのではないかと思う。
- ・インターネットが利用できない人に対して、どのように情報を提示共有していくのか、また、インターネットや電子デバイスの有効活用により、より効率的な運用がどのようにできるのか(不在の時に別施設にデバイスをつなげておくことで、利用者の不便さを解消する、etc)について、また、施設利用についての制限(市外利用者の活用)についてなど、運用面での課題も忘れずに検討して欲しいと思います。
- ・図書館入場の際にアルコール消毒を強要されました。手洗いで十分ウイルス除去できるにもかかわらずアレルギーを持っている人もあるアルコール消毒を強要するのはおかしいです。手洗いなしにアルコール消毒も有効性は低く、「やった体」にする為だけの強制にうんざりしました。

11)

- ・公共施設の再編事情はわかるが、よくよく考えてもらいたい。
- ・老朽化による建替えについては、安易に、統廃合はしないこと。
- ・例えば、公民館法に基づいて設置されている公民館(「社会教育法」に基づく市条例等による設置目的は大事に。効率化のため、いろいろな施設をプラスすることは賛成できない。
- ・建設財源は、財政が厳しくても、毎年「基金」積立を予算化し・厚くする(キラリふじみ建設の時の「基金」活用の例もある。)富士見市の発展のために。目立たなくても公民館の社会教育施設としての力は大きい。市民と職員との相互協力振りは可。
- ・民間活力の活用には反対。結局は利益優先(コスト削限)で危険。公共施設のアウトソーシングの流れは賛成できない。苦しくても「直営」すべき。

12)

私見ですが、一部の個人・団体等の利用頻度が高く、偏りが見受けられる。既得権になっていて、新たな利用者が参入しにくい感じがします。

公共施設の複合化(削減・廃止)には常に賛否があるが、今後の少子高齢化、人口減少、財源不足等を踏まえ、十分な根拠を示し前に進めていただきたい。

13)

今回のアンケート調査は、富士見市の公共施設一覧より複合化した場合について考え、回答をいたしました。

14)

- ・市民病院は今後も作らないのか。
- ・具体的にどのような計画がされるのか、方針は理解したが、抽象的であったためこのようなアンケートや意見が反映されるのか。

15)

市内の公民館や図書館などは、市民の一部の人しか利用していないのが現状と思います。現在の公共施設で市民の活用度が低いものは、廃止して、複合的な施設を数ヶ所に集中させた方がアピールできると思います。今、どこにどんな公共施設があるのか分からない市民も多いと思います。特に他の地域から引っ越してきた人には、関心が薄い気がします。

16)

アンケートは、あくまで構想です。市の方針、予算で決定してしまいます。前提が見えていない中、希望や要望という形で良いのでしょうか。実現性にかけますが。民間企業とのコラボも良いと思いますがいかがでしょうか。他にはないことをやり注目をあび、市の人口を増やす。活性化させる。

自由に書くことは良いですが、実際には制約があるのではないのでしょうか。実現性を追求して頂きたいです。

17)

「公共」なので役所管轄になるのは仕方のない事。しかし、市民も参加できる方法を検討し、雇用につなげられたらもっと地元愛も大きくなるし、税収も確保できるのではないかと。少子高齢化＝福祉の図式しか見えないが、ここに雇用を見出せば様々な問題が解決すると思う。

以前、第2学童について議員、市職員とディスカッションもさせて頂き、公立の学童受け入れ人数が増えました。その時ふじみ野小学校の教室不足の課題が上がった時、「いずれ少子化が起こるので増やせない」には納得せざるをえなかった。

18)

デイサービス（公共、低価格）のスペースとして活用する。高齢化の対策が急務。

19)

- ・子ども達（大人もかもしれませんが）を取りまく環境が悪くなってきています。子どもに関する施設を考える時、安全対策が必要。
- ・その施設の周囲の地域性の問題（駅から遠い、交通機関）がある。
- ・「ららぽーと」のような施設には、いつでも人がいます。その場所に行けば必要が満たされるからだと思います。公共施設も人々のニーズに応えられるものが満たされたら、人は利用すると思いました。
- ・富士見市は、若者が日中は東京に働きに出ている人が多い（勤務地が東京）と聞いています。施設を利用する人が、高齢者や子ども達、子育て世代が中心であるとしたら、その方々のニーズに合った施設でなければ、と思います。

<p>20)</p> <p>今後、方針の更新・改修費用に管理・運営費を加えた、公共施設の集約化・複合化が必要で、このためには、優先度の低い施設は全て統廃合の対象とし、跡地を賃貸や売却により義務教育、子育て、行政事務スペースの最優先施設の整備に充ててほしい。また、最優先順位をつけ施設の更新はできる限り機能を維持する方法を考えながら費用と面積・維持コストを大幅に圧縮してほしいし、住民の意識改革、合意形成、町会への対応を重視してほしい。</p> <p>なお、多くの自治体で経費削減のためPPPやPFIを積極的に導入しているが実際には高規格・高負担で施設の維持管理や運営面で課題が多く破綻している事例も見られるため、実施には的確なチェックと対策を促してほしい。整備候補地を決め公共施設複合化に係る民間活力導入可能性調査を行って事業化は検討し想定される課題を示してほしい。(財源、事業期間、事業スキーム、住民合意)</p>
<p>21)</p> <p>・何でも一緒ではなく、子ども、高齢者、一般の方などそれぞれが、安心して楽しく過ごせる施設であるようにし、各機能が、最大に機能している施設であって欲しい。</p>
<p>22)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人件費、光熱水費の削減を目標として、蓄電池の導入。より安価な、より安全安心な施設とする。</li> <li>2. 初期投資が高額となるが長期的な視野での検討。</li> </ol>
<p>23)</p> <p>市、55,000戸、人口111,000人の中で、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①公共施設のゾーン……地区学校、公民館</li> <li>②商業施設のゾーン……大型店舗</li> <li>③運動施設のゾーン……プール等のある施設</li> <li>④公園、緑地のゾーン……今から計画しないとまずくなる</li> </ol> <p>(災害に強い場所への移動、防災計画、古い住宅で道路の狭い車の入らない密集住宅の見直し、空いている土地の活用。)</p> <p>長期計画によりまだまだ広く住みよく見直せるのではないかと思います。</p>
<p>24)</p> <p>地域交通センターは集会場のない町会の集会場として最優先にしてほしい。市の公共性が損なわれる運営には、あきれものがあります。</p>
<p>25)</p> <p>単体で施設を建てるより、複合的な施設に変えていく方が相乗効果も期待でき、また、意外な組み合わせの施設ができると思いがけない効果が生まれそうで、そのような施設を増やして欲しいです。</p>
<p>26)</p> <p>みんなで利用する公共施設。どんな機能をもたせるのか。ではなくて、そこに集う人がどうとでも使いようがある施設にしておくべきなのかなあと、ある程度。ハコモノが汎用性があると、人も育つと思います。</p>

27)

本市は人口が急増し、学校施設や公民館が短期間の中で同時に建てられ、近年では西小学校と上沢小学校が統合されてつるせ台小学校となった経過がある。また、併せて学童保育施設が求められ、小学校内に学童機能があるのが一般的となっている。このような状況や将来の本市の状況をきちんと分析し必要な規模のあるべき施設を検討する事は自ずと施設の統合や廃止につながり、効率的、効果的な施設の建て替え、維持管理につながるであろう。

しかしながら、単なる施設の統合や廃止は、市民にとって行政サービスの低下と感じられることから、民間活力の導入や、インターネット技術の活用による新たな行政サービスを併せて検討する必要があると思われ、本庁機能をどうするかも含め、統合的に検討する必要がある。

28)

公共施設を再編する事は、場合によっては利用者が不便を感じる事が有るかと思う。会場が遠くなったりすると、行ったり来たりに時間がかかる。交通の便が良い地域は問題ないが、不便な地域の事を考えた時、バス路線や本数も考えて進めてほしい。(高齢化が進むと思うので)

29)

複合施設になると市の部局管理では利用者が戸惑うので一元管理が望ましい。  
一定額の利用者負担があっても良い。(特に空調費は)  
市議会、委員会(常任委員会)を画面で見られると良い。



---

富士見市の公共施設の再編に関する  
アンケート報告書  
令和2年11月

発行 富士見市 総合政策部管財課  
〒354-8511 埼玉県富士見市大字鶴馬1800番地の1  
TEL : 049-251-2711 (代表)  
URL : <http://www.city.fujimi.saitama.jp/>

---